資 料

『帝国瓦斯協会雑誌』記事総目次(2)

瀧 本 文 治

【第六卷】

●第六巻第一号(大正六年一月十五日発行) ○ ** な ** **
○新年の辞
□たきもの(一)(後凋閑人)
○説叢
□本年の我が瓦斯事業界 □瓦斯会社と原価計算組織に就て(高塚 栄) □大正五年の染料工業界(中
尾生)
○雑録
□窒素の矛盾(平松末吉) □瓦斯余談白河楽翁公(承前)(大友文之助)
○欧米瓦斯事情
□欧州戦線に因り喚起せられたる兵器製造と燃料問題(二)(商学士 森 四郎)
○業蹟(大正五年上半期各社営業成績概要 (続))
□柳井瓦斯株式会社 □長野瓦斯株式会社 □和歌山瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □姫路瓦斯株
式会社 □泉州瓦斯株式会社
○雑報
□東京瓦斯増配 □東京瓦斯電氣増資 □名古屋瓦斯定期総会 □関西瓦斯定期総会 □関西瓦斯の減資
決定 □西部合同 瓦 斯決算
○本会記事
□入会者 □会員来訪録 □内外国寄贈雑誌目録 □会告
○英文欄
□日本に於ける瓦斯工業の新象 □炭価の暴騰と瓦斯工業の危機(草野雅光) □業績・柳井瓦斯株式会
社・長野瓦斯株式会社・和歌山瓦斯株式会社・東海瓦斯株式会社・姫路瓦斯株式会社・泉州瓦斯株式会
社・彦根瓦斯株式会社
○附録
□帝国瓦斯協会雑誌第五巻総目次
●第六巻第二号(大正六年二月十五日発行)
○資料
□たきもの(二)(後凋閑人) □骸炭事業の副生物(四)(筑 仙 生)
○説叢
□石炭に就て(工学博士 平松末吉) □世界的商戦と我瓦斯事業の将来(藤山安次) □瓦斯事業の我経
済上に於ける位置(谷口之堂)
○雑録

□戦後の染料工業(農商務技師 平野久保) □東海瓦斯業者懇談会(一 記 者) □瓦斯余談白河楽翁公(承前)(大友文之助)
○業蹟(大正五年下半期各社営業成績概要)
□名古屋瓦斯株式会社 □関西瓦斯株式会社 □静岡瓦斯株式会社 □甲府瓦斯株式会社 □足利瓦斯株
式会社 □岐阜瓦斯株式会社 □豊橋瓦斯株式会社 □尼崎瓦斯株式
会社
○雑報
□東京瓦斯総会 □京都瓦斯総会 □廣島瓦斯の好況 □金沢電気瓦斯の好況 □大阪瓦斯成績 □京城
電気決算 □瓦斯計量器検定数 □瓦斯値上協議 □名古屋地方瓦斯合同の傾向 □瓦斯値上困難 □横
浜市瓦斯局の勝訴 □工業用瓦斯の需用 □染料会
社事業
○本会記事
□会員消息 □会員来訪録 □内外国寄贈雑誌目録 □会告
〇英文欄
□名古屋に於ける瓦斯業者の会合 □業績・名古屋瓦斯株式会社・静岡瓦斯株式会社・甲府瓦斯株式会
社・足利瓦斯株式会社・岐阜瓦斯株式会社
正。
●第六巻第三号(大正六年三月十五日発行)
○資料
□たきもの(三)(後凋閑人)
○説叢
□炭価昇騰の瓦斯料金設定に及ぼす影響を論ず(安松長一) □欧米に於ける「トラスト」の地位を論じ
て瓦斯事業の合同に学ぶ(藤山安次)
○雑録
□公益事業に於ける最低料金制度は合理且つ適法なり(サムエル・エス・ソイヤー) □各社の瓦斯料金
値上げ申合(一 記 者) □瓦斯余談白河楽翁公(承前)(大友文之助)
〇業蹟(大正五年下半期各社営業成績概要)
□東京瓦斯株式会社 □大阪瓦斯株式会社 □水戸瓦斯株式会社 □銚子瓦斯株式会社 □八王子瓦斯株
式会社 □金沢電気瓦斯株式会社
〇雑報
□炭価暴騰に対する協議会 □日本染料営業開始期 □農相の水電動力奨励 □化学工業博覧会の開催
□北海道瓦斯株式会社総会 □西部合同瓦斯と若松瓦斯との合同 □名古屋瓦斯会社の料金整理 □高崎
水力電気会社の割引□一月中瓦斯計量器検定数 □石炭運賃昂騰 □瀬戸内曳船制限 □水電動力と大阪
□彦根瓦斯会社減資決議 □満鉄の新事業 □福岡県下瓦斯事業□九州瓦斯の現勢 □長崎瓦斯業近況
□下関瓦斯現況 □暖房用瓦斯爆発
○本会記事
□定例理事会 □新入会者 □会員来訪録 □会員消息 □内外国寄贈雑誌目録 □会告
〇英文欄
□炭価の暴騰・瓦斯業者の会合・瓦斯会社の合同・水瓦斯装置の移転・新著概評 □業績・東京瓦斯株式
会社・大阪瓦斯株式会社
○ 附録
□製造瓦斯一千立法呎当り石炭及副産物代早見表(安松長一)
LANGE TENNETTHINAMERINE OF THE TENNETTHE TENNE
●第六巻第四号(大正六年四月十五日発行)
○資料

□たきもの(四)(後凋閑人)

○説叢
□瓦斯事業の趨勢を論じ併せて斯界の覚醒を促す(一 記 者) □炭価騰貴に対し如何なる処置を取る
べきか(前田 勇)
□揺籃時代の瓦斯事業に就て(草野雅光) □英国の炭坑官営 □中央瓦斯同業連合会の成立(一 記
者)
〇業蹟(大正五年下半期各社営業成績概要)
□京都瓦斯株式会社 □北海道瓦斯株式会社 □福島瓦斯株式会社 □沼津瓦斯株式会社 □浜松瓦斯株
式会社
〇雑報
□農相の石炭節約論 □東京瓦斯株式会社の定額燈販売開始 □瓦斯窃取の損害に関する判例 □海運界 稍軟調 □廣島瓦斯電鉄株式会社 □浦賀瓦斯製造株式会社 □硫安相場昂騰 □電化硫安製造 □骸炭 需給変化 □石炭輸出旺盛 □大阪瓦斯株式会社値上申請 □石炭節約法発見 □筑豊炭大荷主 □合同 瓦斯拡張 □若松瓦斯合併可決 □久留米瓦斯会計予算
○本会記事
□定例理事会 □臨時産業調査 □新入会者 □会員来訪録 □会員消息 □内外国寄贈雑誌目録 □会告
○講演 (石炭瓦斯続編)
□瓦斯枝管(伊藤金松) □屋内管(金子浅之助)
○英文欄
□石炭市場の回顧 □タール生産増加の必要 □瓦斯副生物市況 □業績・京都瓦斯株式会社・北海道瓦
斯株式会社
●第六巻第五号(大正六年五月二十二日発行)
●第六卷第五号(大正六年五月二十二日発行) ○口絵
○□絵
○□絵 □帝国瓦斯協会第五回定時総会
○□絵□帝国瓦斯協会第五回定時総会○巻頭之辞○総会記事□帝国瓦斯協会第五回定時総会・議事・有志懇親会・各所の縦覧・第五回定期総会出席者・大正五年度事
○口絵□帝国瓦斯協会第五回定時総会○巻頭之辞○総会記事□帝国瓦斯協会第五回定時総会・議事・有志懇親会・各所の縦覧・第五回定期総会出席者・大正五年度事務報告・大正五年度会計報告・大正六年度経常収支予算書・大正六年調査費予算書・第七回評議員会記事
 ○□絵 □帝国瓦斯協会第五回定時総会 ○卷頭之辞 ○総会記事 □帝国瓦斯協会第五回定時総会・議事・有志懇親会・各所の縦覧・第五回定期総会出席者・大正五年度事務報告・大正五年度会計報告・大正六年度経常収支予算書・大正六年調査費予算書・第七回評議員会記事 ○資料
 ○口絵 □帝国瓦斯協会第五回定時総会 ○巻頭之辞 ○総会記事 □帝国瓦斯協会第五回定時総会・議事・有志懇親会・各所の縦覧・第五回定期総会出席者・大正五年度事務報告・大正五年度会計報告・大正六年度経常収支予算書・大正六年調査費予算書・第七回評議員会記事 ○資料 □たきもの(五)(後凋閑人)
 ○口絵 □帝国瓦斯協会第五回定時総会 ○巻頭之辞 ○総会記事 □帝国瓦斯協会第五回定時総会・議事・有志懇親会・各所の縦覧・第五回定期総会出席者・大正五年度事務報告・大正五年度会計報告・大正六年度経常収支予算書・大正六年調査費予算書・第七回評議員会記事 ○資料 □たきもの(五)(後凋閑人) ○説叢
 ○口絵 □帝国瓦斯協会第五回定時総会 ○巻頭之辞 ○総会記事 □帝国瓦斯協会第五回定時総会・議事・有志懇親会・各所の縦覧・第五回定期総会出席者・大正五年度事務報告・大正五年度会計報告・大正六年度経常収支予算書・大正六年調査費予算書・第七回評議員会記事 ○資料 □たきもの(五)(後凋閑人)
 ○□絵 □帝国瓦斯協会第五回定時総会 ○巻頭之辞 ○総会記事 □帝国瓦斯協会第五回定時総会・議事・有志懇親会・各所の縦覧・第五回定期総会出席者・大正五年度事務報告・大正五年度会計報告・大正六年度経常収支予算書・大正六年調査費予算書・第七回評議員会記事 ○資料 □たきもの(五)(後凋閑人) ○説叢 □最近に於ける欧州瓦斯事業界(小出筑仙) ○雑録
 ○□絵 □帝国瓦斯協会第五回定時総会 ○巻頭之辞 ○総会記事 □帝国瓦斯協会第五回定時総会・議事・有志懇親会・各所の縦覧・第五回定期総会出席者・大正五年度事務報告・大正五年度会計報告・大正六年度経常収支予算書・大正六年調査費予算書・第七回評議員会記事 ○資料 □たきもの(五)(後凋閑人) ○説叢 □最近に於ける欧州瓦斯事業界(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯余談白河楽翁公(承前)(大友文之助)
 ○□絵 □帝国瓦斯協会第五回定時総会 ○巻頭之辞 ○総会記事 □帝国瓦斯協会第五回定時総会・議事・有志懇親会・各所の縦覧・第五回定期総会出席者・大正五年度事務報告・大正五年度会計報告・大正六年度経常収支予算書・大正六年調査費予算書・第七回評議員会記事 ○資料 □たきもの(五)(後凋閑人) ○説叢 □最近に於ける欧州瓦斯事業界(小出筑仙) ○雑録
 ○口絵 □帝国瓦斯協会第五回定時総会 ○総会記事 □帝国瓦斯協会第五回定時総会・議事・有志懇親会・各所の縦覧・第五回定期総会出席者・大正五年度事務報告・大正五年度会計報告・大正六年度経常収支予算書・大正六年調査費予算書・第七回評議員会記事 ○資料 □たきもの(五)(後凋閑人) ○説叢 □最近に於ける欧州瓦斯事業界(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯余談白河楽翁公(承前)(大友文之助) ○業蹟(大正五年下半期各社営業成績概要(承前))
 ○□絵 □帝国瓦斯協会第五回定時総会 ○総会記事 □帝国瓦斯協会第五回定時総会・議事・有志懇親会・各所の縦覧・第五回定期総会出席者・大正五年度事務報告・大正五年度会計報告・大正六年度経常収支予算書・大正六年調査費予算書・第七回評議員会記事 資料 □たきもの(五)(後凋閑人) ○説叢 □最近に於ける欧州瓦斯事業界(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯余談白河楽翁公(承前)(大友文之助) ○業蹟(大正五年下半期各社営業成績概要(承前)) □富山電気株式会社 □岡山瓦斯株式会社 □桑名瓦斯株式会社 □仙台瓦斯株式会社 □大垣瓦斯株式
 ○口絵 □帝国瓦斯協会第五回定時総会 ○総会記事 □帝国瓦斯協会第五回定時総会・議事・有志懇親会・各所の縦覧・第五回定期総会出席者・大正五年度事務報告・大正五年度会計報告・大正六年度経常収支予算書・大正六年調査費予算書・第七回評議員会記事 資料 □たきもの(五)(後凋閑人) 説叢 □最近に於ける欧州瓦斯事業界(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯余談白河楽翁公(承前)(大友文之助) ○業蹟(大正五年下半期各社営業成績概要(承前)) □富山電気株式会社 □岡山瓦斯株式会社 □桑名瓦斯株式会社 □仙台瓦斯株式会社 □大垣瓦斯株式会社 □青森瓦斯株式会社 □高田瓦斯株式会社
 ○□絵 □帝国瓦斯協会第五回定時総会 ○総会記事 □帝国瓦斯協会第五回定時総会・議事・有志懇親会・各所の縦覧・第五回定期総会出席者・大正五年度事務報告・大正五年度会計報告・大正六年度経常収支予算書・大正六年調査費予算書・第七回評議員会記事 資料 □たきもの(五)(後凋閑人) ○説叢 □最近に於ける欧州瓦斯事業界(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯余談白河楽翁公(承前)(大友文之助) ○業蹟(大正五年下半期各社営業成績概要(承前)) □富山電気株式会社 □岡山瓦斯株式会社 □桑名瓦斯株式会社 □仙台瓦斯株式会社 □大垣瓦斯株式会社 □青森瓦斯株式会社 □高田瓦斯株式会社 ○雑報
 ○□絵 □帝国瓦斯協会第五回定時総会 ○総会記事 □帝国瓦斯協会第五回定時総会・議事・有志懇親会・各所の縦覧・第五回定期総会出席者・大正五年度事務報告・大正五年度会計報告・大正六年度経常収支予算書・大正六年調査費予算書・第七回評議員会記事 資料 □たきもの(五)(後凋閑人) ○説叢 □最近に於ける欧州瓦斯事業界(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯余談白河楽翁公(承前)(大友文之助) ○業蹟(大正五年下半期各社営業成績概要(承前)) □富山電気株式会社 □岡山瓦斯株式会社 □桑名瓦斯株式会社 □仙台瓦斯株式会社 □大垣瓦斯株式会社 □十森瓦斯株式会社 □青森瓦斯株式会社 □高田瓦斯株式会社 □高田瓦斯株式会社 □高田瓦斯株式会社 □高田瓦斯株式会社 □ ○維報 □石炭更に騰貴 □理研理事会開会 □炭価調節困難 □炭価昻騰と大阪府下諸工業 □横浜市瓦斯値上
□ ○ □ 絵 □ 帝国瓦斯協会第五回定時総会 ○ 巻頭之辞 ○ 総会記事 □ 帝国瓦斯協会第五回定時総会・議事・有志懇親会・各所の縦覧・第五回定期総会出席者・大正五年度事務報告・大正五年度会計報告・大正六年度経常収支予算書・大正六年調査費予算書・第七回評議員会記事 ○ 資料 □ たきもの(五)(後凋閑人) ○ 説叢 □ 最近に於ける欧州瓦斯事業界(小出筑仙) ○ 雑録 □ 瓦斯余談白河楽翁公(承前)(大友文之助) ○ 業蹟(大正五年下半期各社営業成績概要(承前)) □ 富山電気株式会社 □ 岡山瓦斯株式会社 □ 桑名瓦斯株式会社 □ 仙台瓦斯株式会社 □ 大垣瓦斯株式会社 □ 青森瓦斯株式会社 □ 高田瓦斯株式会社 ○ 雑報 □ 石炭更に騰貴 □ 理研理事会開会 □ 炭価調節困難 □ 炭価昻騰と大阪府下諸工業 □ 横浜市瓦斯値上 案 □ 豊州瓦斯株式会社総会 □ 瓦斯計量器検定假下渡廃止後の成績 □ 東京瓦斯電気工業近況 □ 硫安

録 □会告
○講演(石炭瓦斯続編)
□瓦斯枝管(伊藤金松) □屋内管(金子浅之助)
○英文欄
□石炭瓦斯工業の将来(一 記 者) □帝国瓦斯協会第五回定時総会 □業績・富山瓦斯株式会社・岡
山瓦斯株式会社・桑名瓦斯株式会社
HADAINA AN TENANTHAN TE
●第六巻第六号(大正六年六月十五日発行)
○ 説叢
□総合的企業に就て(藤山安次) □炭価暴騰に対する調査委員会の設置に就て(草野雅光)
一般品の正来に続く(藤田女外) 一次画家場に対する嗣王女只五ツ取画に続く(平均旭儿)
□瓦斯会社業務員心得(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳) □瓦斯余談白河楽翁公(承前)(大
友文之助)
○業蹟(大正五年下半期各社営業成績概要(承前)) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
□静岡瓦斯株式会社 □豊橋瓦斯株式会社 □佐賀瓦斯株式会社 □津電燈株式会社 □高崎水力電気株 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
式会社 □泉州瓦斯株式会社 □三條瓦斯株式会社 □彦根瓦斯株式会社
○雑報
□瓦斯業者の苦境 □横浜瓦斯局値上修正 □瓦斯需要の激増 □北海道瓦斯会社近況 □名古屋瓦斯会
社成績 □甲府瓦斯会社現況 □知多瓦斯会社の増配 □神戸瓦斯会社の配当 □山形瓦斯会社の硫安
□日本染料総会□大連の瓦斯需用増加 □瓦斯マントルの旺盛 □電気化学拡張計画 □間島に於ける石
炭 □新嘉坡石炭商況
○本会記事
□炭価調査委員会開催 □新入会者 □会員来訪録 □会員消息 □内外国寄贈雑誌目録 □会告
○講演(石炭瓦斯続編)
□瓦斯枝管(伊藤金松) □屋内管(金子浅之助) □コールタール蒸留(工学士 参木録郎閲 武井興三
郎述)
○英文欄
□炭価調節運動(一 記 者) □業績・静岡瓦斯株式会社・豊橋瓦斯株式会社・佐賀瓦斯株式会社・高
崎水力電気株式会社・泉州瓦斯株式会社
●第六卷第七号(大正六年七月二十二日発行)
○資料
□燃料研究上の着目点に就て(一)(工学士 内藤 游)
○説叢
□欧州視察に就ての所感(陸軍砲兵大佐 南部麟次郎氏談) □炭価調節に就て特に政府当局者に問う
(藤山安次) □炭価暴騰に対する一策(一 記 者)
○雑録
□紡織工場に於ける瓦斯燈火装置(浪速童子) □瓦斯余談白河楽翁公(承前)(大友文之助)
○業蹟 (大正五年下半期各社営業成績概要 (承前))
□日本天然瓦斯株式会社 □朝鮮瓦斯電氣株式会社 □小田原瓦斯株式会社 □上田瓦斯株式会社 □沼
津瓦斯株式会社
○雑報
□東京瓦斯需用状況 □理研評議員会 □化学工業薬品低落 □瓦斯検定所敷地 □瓦斯従業員心得 □
邦産染料輸出 □硫安需給状況 □工業所有権戦時法案 □米国化学工業 □瓦斯の経済不経済 □廣島
瓦斯重役会議 □取消
○本会記事

(226)

□定例理事会 □会員来訪録 □会員消息 □内外国寄贈雑誌目録 □会告
○講演(石炭瓦斯続編)
□瓦斯枝管(伊藤金松) □屋内管(金子浅之助) □コールタール蒸留(工学士 参木録郎閲 武井興三
郎述) □瓦斯計量器(日向野儀四郎)
○英文欄
□業績・日本天然瓦斯株式会社・朝鮮瓦斯電氣株式会社・小田原瓦斯株式会社・上田瓦斯株式会社・沼津
瓦斯株式会社
●第六卷第八号(大正六年八月十五日発行)
○資料
□燃料研究上の着目点に就て(二)(工学士 内藤 游)
○説叢
□再び炭価の調節に就て(一 記 者)
○雑録
□「リム」式瓦斯発生装置の紹介(内藤燃料研究所主 工学士 内藤 游)
○業蹟 (大正五年度各社営業成績概要 (承前))
□横浜市瓦斯局 □山形瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □姫路瓦斯株式会社 □柳井瓦斯株式会社
□和歌山瓦斯株式会社
○雑報
□東京瓦斯会社総会 □東京瓦斯会社の増給 □金門商会工場の焼失 □大阪市参事会の瓦斯料金値上承
認 □日本理化工近況 □石炭酸益昻騰 □満蒙天然曹達事業 □海運業益盛況
〇本会記事
□調査委員会 □会員消息 □会員来訪録 □内外国寄贈雑誌目録 □会告
〇講演(石炭瓦斯続編)
□瓦斯枝管(五)(伊藤金松) □屋内管(五)(金子浅之助) □コールタール蒸留(三)(工学士 参木
録郎閲 武井興三郎述) □瓦斯計量器 (二) (日向野儀四郎)
〇英文欄
□炭価暴騰に対する一策(一 記 者) □業績・横浜市瓦斯局・山形瓦斯株式会社・豊洲瓦斯株式会社
●第六巻第九号(大正六年九月二十日発行)
○資料
□乾式瓦斯ホルダー (豊 島 生)
○説叢
□退任に際して(前幹事 谷口守雄) □最近に於ける炭界の趨勢を論じて炭価昻騰抑制策に及ぶ(犬伏
節輔) □米鉄輸出禁止と斯業の前途(一 記 者)
○雑録
□瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)
〇業蹟(大正六年上半期各社営業成績概要)
□名古屋瓦斯株式会社 □関西瓦斯株式会社 □仙台瓦斯株式会社 □甲府瓦斯株式会社 □静岡瓦斯株
式会社 □富山電気株式会社
〇雑報
□瓦斯副生物奔騰 □硫安突飛相場 □大阪瓦斯値上案条件付承認 □化工博開会式 □米国薬品禁出影
響 □理研所理事会 □名古屋瓦斯の料金引上 □東京瓦斯新株払込 □北海道瓦斯会社総会 □理研進
歩と所長 □戦時特許法実施
〇本会記事
□定例理事会 □本協議会職員の移動 □会員消息 □会員来訪録 □内外国寄贈雑誌

目録 □会告
○講演(石炭瓦斯続編)
□瓦斯枝管(六)(伊藤金松) □屋内管(六)(金子浅之助) □コールタール蒸留(四)(工学士 参木
録郎閱 武井興三郎述) □瓦斯計量器(三)(日向野儀四郎)
○英文欄
□石炭の現状と撫順炭(一 記 者) □業績・名古屋瓦斯株式会社・関西瓦斯株式会社・仙台瓦斯株式
会社
●第六卷第十号(大正六年十月二十日発行)
○資料
□全国瓦斯メートル数調(農商務省調査)
○説叢
□瓦斯事業の整理と産業発展との関係に就て(犬伏節輔)
○雑録
□戦時中の独逸瓦斯事業(筑 仙 生)
○業蹟(大正六年上半期各社営業成績概要)
□東京瓦斯株式会社 □奈良瓦斯株式会社 □岐阜瓦斯株式会社 □大垣瓦斯株式会社 □豊橋瓦斯株式
会社
○雑報
□大暴風雨の襲来 □化学工業博覧会 □米鉄解禁絶望 □船舶管理令の発布 □世界船舶増減 □米国
鋼鉄価格制定 □理研所長推薦 □大川瓦斯出願 □関西瓦斯株式会社津山営業所廃止 □三條瓦斯解散
か □龍ヶ崎瓦斯会社解散 □地方瓦斯会社の解散熱 □新刊紹介
○講演(石炭瓦斯続編)
□瓦斯枝管(七)(伊藤金松) □屋内管(七)(金子浅之助) □コールタール蒸留(五)(工学士 参木
録郎閲 武井興三郎述)
○英文欄
□米鉄輸出禁止と我が瓦斯工業 (S N 生) □副生物コークス窯備付の傾向 (一 記 者) □新刊紹
介(バイプロダクトコークオブンス) □業績・東京瓦斯株式会社
●第六巻第十一号(大正六年十一月二十五日発行)
□骸炭事業の将来(一)(筑 仙 生訳)
○説叢
□内地染料の前途(日本染料製造株式会社社長 中谷弘吉氏談) □瓦斯事業の救済に就て(小出筑仙)
- ···· □北支那に於ける石炭と鉄(工学博士 井出健六氏談) □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エ
ム・ロップ氏述 安松長一訳) □瓦斯マントル物語(K O 生)
○業蹟(大正六年上半期各社営業成績概要(続))
□京都瓦斯株式会社 □大阪瓦斯株式会社 □京城電気株式会社 □泉州瓦斯株式会社 □長浜瓦斯株式
会社
□化工博の褒賞授与式 □化学工業大会 □海運会の低調 □工業薬品昇騰 □安母尼亜の需給 □名古
屋瓦斯需要増進 □内地曹達生産力 □内地染料工業の発展 □横浜瓦斯明年予算 □東三電気瓦斯部休
業
○本会記事
○ ・

『印色氏列励云程心』 化事心自久 (2) (個平)
消息 □内外国寄贈雑誌目録 □会告
○講演(石炭瓦斯続編)
□瓦斯枝管(八)(伊藤金松) □コールタール蒸留(六)(工学士 参木録郎閲 武井興三郎述) □瓦斯
計量器(四)(日向野儀四郎)
○英文欄
□コークス副生物に就て(一 記 者) □業績・京都瓦斯株式会社・京城電気株式会社・大阪瓦斯株式
会社
●第六巻第十二号(大正六年十二月二十五日発行)
○資料
□骸炭事業の将来(二)(筑 仙 生訳)
○説叢
□瓦斯料金の値上に就て(小出筑仙)
○雑録
□戦後の燃料問題(独逸化学時報)
○業蹟 (大正六年上半期各社営業成績概要 (続))
□北海道瓦斯株式会社 □廣島瓦斯株式会社 □金沢電気瓦斯株式会社 □高崎水力電気株式会社 □水
戸瓦斯株式会社
○雑報
□北海道瓦斯会社臨時総会 □大阪瓦斯会社値上案条件付承認 □名古屋瓦斯会社の料金値上 □横浜市
瓦斯局値上実施案 □瓦斯の天下 □東京高校の二大発見 □佛国染料価格 □瓦斯工自動車部開設 □
各社下期配当予想□我が陸軍の毒瓦斯研究 □化学工業の前途 内外国寄贈雑誌目録 □会告
○講演(石炭瓦斯続編)
□瓦斯枝管(九)(伊藤金松) □コールタール蒸留(七)(工学士 参木録郎閲 武井興三郎述) □瓦斯
計量器 (五) (日向野儀四郎)
○英文欄
□日本に於けるコークス工業(一 記 者) □業績・北海道瓦斯株式会社
【第七巻】
●第七巻第一号(大正七年一月二十八日発行) ○ *** ** ** ***
○新年の辞
□瓦斯電気両事業の利益割合(工学士 岡本 櫻) □各国硫安の生産高(中尾 生訳)
□本年の我が瓦斯事業界(小出筑仙) □敢て技術者の発奮を促す(尾州瓦斯電気株式会社社長 奥田四
郎) □既に販売政策の時代は去れり(工学士 竹崎瑞夫)
□瓦斯副生物奨励論(中尾 生) □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長
一訳) □中央瓦斯連合会第二回総会(一 記 者)
〇業蹟(大正六年上半期各社営業成績概要(続))
□宇都宮瓦斯株式会社 □尾州瓦斯株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □浜松瓦斯株式会社 □彦根瓦
斯株式会社 □岡崎瓦斯株式会社 □津電気株式会社
○雑報
□理研所評議員会 □硫安市価引返 □苛性曹達騰貴 □横浜市瓦斯局の修正引上料 □東京瓦斯会社総
会 □京都瓦斯成績 □大阪瓦斯成績 □神戸瓦斯決算 □東京瓦斯電気工業の成績と増資 □佐賀瓦斯

解散 □高知瓦斯一部供給停止 □鹿児島電瓦斯兼営 □北海道出炭額
○本会記事□新入会者 □会員消息 □会員来訪録 □内外国寄贈雑誌目録 □会告
○講演(石炭 瓦 斯続編)
□瓦斯枝管(十)(伊藤金松)
○ 英文欄
□日本に於けるコークス工業(二)(一 記 者) □業績・廣島瓦斯株式会社
○附録
□帝国瓦斯協会雑誌第六巻総目次
●第七巻第二号(大正七年二月二十五日発行)
○資料
□骸炭事業の将来(三)(筑 仙 生訳)
○説叢
□燃料問題研究の急務(一 記 者) □瓦斯工業の将来と其経営策(犬伏説輔)
○雑録
□米国の染料工業 □続瓦斯マントル物語(K O 生)
○業蹟 (大正六年下半期各社営業成績概要)
□名古屋瓦斯株式会社 □静岡瓦斯株式会社 □岐阜瓦斯株式会社 □姫路瓦斯株式会社 □合同瓦斯株
式会社 □中津電気瓦斯株式会社
○雑報
□瓦斯計量器の発明 □横浜市瓦斯局七年度予算 □大阪瓦斯再値上か □北海道瓦斯値上 □朝鮮瓦斯配当案 □大連瓦斯使用量 □石炭酸漸次品薄□佛国染料品価格 □邦炭寿命五十年 □石炭運賃低落
○本会記事
□定例理事会
○講演(石炭瓦斯続編)
□瓦斯枝管(十一)(伊藤金松) □コールタール蒸留(八)(工学士 参木録郎閲 武井興三郎述)
〇英文欄
□日本に於けるコークス工業(三)(一 記 者) □業績・名古屋瓦斯株式会社・静岡瓦斯株式会社
●第七巻第三号(大正七年三月二十五日発行)
〇 <u>資料</u>
□本邦製司瓦斯コークス工業(一)
○説叢
□本邦化学工業の将来(工学博士 吉武栄之進氏談) □再び瓦斯料金の値上に就て(小出筑仙) □炭価
調節反対論を駁す(犬伏節輔)
○雑録
□自動車燃料に瓦斯の応用
○業蹟 (大正六年下半期各社営業成績概要)
□仙台瓦斯株式会社 □豊橋瓦斯株式会社 □知多電気株式会社 □足利瓦斯株式会社 □明石瓦斯株式
会社 □岡崎瓦斯株式会社
○雑報
□大阪化学博設備 □横浜市瓦斯局予算の修正 □工業塩原価供給 □久留米瓦斯局予算 □軍需品と化
学工業 □空中窒素製造の大計画
○本会記事
□会員消息 □会員来訪録

○講演(石炭瓦斯続編)
□瓦斯枝管(十二)(伊藤金松) □コールタール蒸留(九)(工学士 参木録郎閲 武井興三郎述) ○英文欄
□主産物か副産物か(一 記 者) □業績・仙台瓦斯株式会社・豊橋瓦斯株式会社
●第七巻第四号(大正七年四月二十八日発行) - ***
□瓦斯事業と石油事業(工学士 水田政吉)
□瓦斯事業の現実に就て(谷口守雄氏談)
□木瓦斯の研究(中 尾 生訳) □中央瓦斯連合会第三回総会(一 記 者)
〇業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要)
□東京瓦斯株式会社 □水戸瓦斯株式会社 □銚子瓦斯株式会社 □泉州瓦斯株式会社 □長浜瓦斯株式
会社
○雑報
□本邦化学工業の発展 □大阪化学工業博覧会 □横浜瓦斯局副産入札 □瓦斯工業電気株式会社増資
□硫安受給現状 □独軍の新瓦斯弾
□定例理事会 □新入会者 □会員来訪録 □会員消息 □内外国寄贈雑誌目録 □会告
〇講演(石炭瓦斯続編)
□瓦斯枝管(十三)(伊藤金松)
○英文欄
□大正六年下半期東京瓦斯株式会社業績
●第七卷第五号(大正七年五月二十八日発行)
〇口絵
□帝国瓦斯協会第六回定期総会記念写真
○巻頭之辞
○総会記事
□帝国瓦斯協会第六回定期総会・会長の挨拶・役員の改選・理事互選会・会長副会長互選会・炭価調節請
願の件・講演会・有志懇親会・第六回定期総会出席者・大正六年度事務報告・大正六年度会計報告・大正
七年度経常収支予算・大正七年度調査費予算書
○資料
□英国に於けるコールタール染料工業(臨時産業調査局技師 吉田信一) □大正五年度(自大正五年七
月至同六年三月)瓦斯メートル検査成績(中央度量衡検定所報告)
○説叢
□時局後に於ける本邦瓦斯事業の現況(中央度量衡検定所長 橘川司亮氏談)
〇雑録
□瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)
〇業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要)
□京都瓦斯株式会社 □北海道瓦斯株式会社 □大阪瓦斯株式会社 □金沢電気瓦斯株式会社 □京城電
気株式会社 □山口瓦斯株式会社
〇雑報
□工業試験所官制の改正 □工業化学会年会 □全国化学工場数 □西部合同瓦斯の拡張 □瓦斯計量器
の輸出 □満鉄瓦斯拡張期 □戦後の染料界 □会員来訪録

第八回評議員会 国時理事会開催 炭価調節陳情書の提出 英文欄
 ● 第七卷章六号 (大正七年六月二十八日発行) ○ 資料 □ 全国各社現在瓦斯料金調 (本協会調査) □本邦製司瓦斯コークス工業 (二) ○ 説義 □ 燃料研究に就て (工学士 内藤 游氏談) ○ 雑録 □ 瓦斯会社業務員心得 (承前) (米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳) ○ 業蹟 (大正六年下半期各社営業成績概要) □ 高崎木力電気株式会社 □ 宮良瓦斯株式会社 □ 大垣瓦斯株式会社 □ 法板瓦斯株式会社 □ 尼崎瓦斯株式会社 □ 屋州瓦斯電気株式会社 □ 同田瓦斯株式会社 □ 小田原瓦斯株式会社 □ 化学工業の将来 □ 圧搾瓦斯取扱厳重 □ 毒瓦斯研究所装工 □ 値安供給増加 □ 薬品一育崩落 □ 横浜瓦斯局の副産物直営 □ 関西瓦斯の減資 □ 個台瓦斯の新重役 □ 西部合同瓦斯成績 □ 古河瓦斯解散 □ 台湾瓦斯官営 □ 瓦電工業配当案 □ 内地染料軟弱 □ 緑商会の創立 □ 日式瓦斯応用緩炸の必売 □ 米国の染料工業 一 本会記事 □ 定例理事会 □ 炭価調節陳情委員の当局訪問 □ 瓦斯盗用者取締に関する陳情書の提出 □ 会員消息 ○ 英文欄 □ 業績・大阪瓦斯株式会社・高崎水力電気株式会社・奈良瓦斯株式会社 ● 第七卷第七号 (大正七年七月二十八日発行) ○ 資料 □ 英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □ 炭価調節に関する調査 ○ 英政 (大正大年下年期各社営業成績概要 (承前)) □ 政斯会社業務員心得 (承前) (米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳) □ 大正六年度瓦斯メートル 検定成績 ○ 素蹟 (大正六年下半期各社営業成績概要 (承前)) □ 廣島瓦斯電軌株式会社 □ 日本天然瓦斯株式会社 □ 東海瓦斯株式会社 □ 豊洲瓦斯株式会社 □ 下 関 瓦斯株式会社 □ 場高電源株式会社 □ 「 関 瓦斯株式会社 □ 日本天然瓦斯株式会社 □ 「 青森瓦斯株式会社 □ 福島電源株式会社 □ 「 関 瓦斯株式会社 □ 「 関 瓦斯株式会社 □ 「 関 瓦斯株式会社 □ 日本天然瓦斯株式会社 □ 「 青森瓦斯株式会社 □ 「 関 瓦斯株式会社 □ 「 日本天然瓦斯株式会社 □ 「 古森 瓦斯株式会社 □ 「 日本天然瓦斯株式会社 □ 「 日本天然瓦斯株式会社 □ 「 古森 瓦斯株式会社 □ 「 日本 天然 瓦斯株式会社 □ 「 日本 天然 瓦斯株式会社 □ 「 日本 天然 瓦斯株式会社 □ 「 古森 瓦斯株式会社 □ 「 日本 天然 五斯株式会社 □ 「 日本 五斯株式会社 □ 「 日本 天然 五 「 日本 天然 五 「 日本 元本 五 「 日本 天然 五 「 日本 日本
●第七卷第六号(大正七年六月二十八日発行) ○資料 □全国各社現在瓦斯料金調(本協会調査) □本邦製司瓦斯コークス工業(□) ○説裁 □燃料研究に就て(工学士 内藤 遊氏談) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳) ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要) □高時水力電気株式会社 □高田瓦斯株式会社 □小田原瓦斯株式会社 □尼崎瓦斯株式会社 □尾州瓦斯電氣株式会社 □高田瓦斯株式会社 □小田原瓦斯株式会社 □配の提供記事の役員会 □化学工業の将来 □圧搾瓦斯取扱厳重 □毒瓦斯研究所竣工 □硫安供給増加 □業品一斉崩落 □横浜瓦斯局の副産物直営 □関西瓦斯の減資 □伽白瓦斯の新重役 □西部合同瓦斯成裁□古河瓦斯解散 □台湾瓦斯官営 □瓦電工業配当案 □内地染料軟弱 □緑商会の創立 □田式瓦斯応用鏝焼炉の発売 □米国の染料工業 ○本会記事 □定例理事会 □炭価調節陳情委員の当局訪問 □瓦斯盗用者取締に関する陳情書の提出 □会員消息 ○英文欄 □業績・大阪瓦斯株式会社・高崎水力電気株式会社・奈良瓦斯株式会社 ●第七卷第七号(大正七年七月二十八日発行) ○資料 □英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢 □コークス章営の是非に就て(小出気値) ●雑録 □エ斯会社で終ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢 □コークス章営の是非に就て(小出気値) ②業債 (大正六年下半期各社営業成績概要 (承前)) □ □ 「大正六年下半期各社営業成績概要 (承前)) □ □ 「「大正六年下半期各社営業成績概要 (承前)) □ 「「廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □ 「農別瓦斯株式会社 □ 「関瓦斯株式会社 □ 「国商電産原株式会社 □ 「関瓦斯株式会社 □ 「関瓦斯株式会社 □ 「関瓦斯株式会社 □ 「関瓦斯株式会社 □ 「関瓦斯権」 「日本
 ○資料 □全国各社現在瓦斯料金調(本協会調査) □本邦製司瓦斯コークス工業(二) ○説養 □燃料研究に就て(工学士 内藤 游氏談) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳) ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績假要) □高崎水力電気株式会社 □奈良瓦斯株式会社 □大垣瓦斯株式会社 □法松瓦斯株式会社 □尼崎瓦斯株式会社 □尾州瓦斯電気株式会社 □高田瓦斯株式会社 □小田原瓦斯株式会社 □応安供給増加 □薬品・斉崩落 □横浜瓦斯局の副産物直営 □関西瓦斯の減資 □仙台瓦斯の新重役 □西部合同瓦斯成績 □古河瓦斯解散 □台湾瓦斯官営 □瓦電工業配当案 □内地染料析弱 □縁商会の創立 □日式瓦斯応用援験がの発売 □米国の染料工業 本会記事 □定例理事会 □炭価調節隙情委員の当局訪問 □瓦斯盗用者取締に関する陳情書の提出 □会員消息 ○英文欄 □業績・大阪瓦斯株式会社・高崎水力電気株式会社・奈良瓦斯株式会社 ◆第七卷第七号(大正七年七月二十八日発行) ○資料 □英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説養 □コークス薬営の是非に就て(小出気値) ●雑録 □ス斯会社と終ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説表 □コークス薬営の是非に就て(小出気値) ●雑録 「大正元年下半期各社営業成績假要(承前)) □ 「大正六年度瓦斯メートル検定成績 (大正六年下半期各社営業成績假要(承前)) □ 「廣島瓦斯電帆株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関瓦斯株式会社 □増瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社 □下関瓦斯株式会社 □増取斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社 □下関瓦斯株式会社 □場属電燈株式会社 □福島電燈株式会社 □日本長の計算な会社 □日本に対する会社 □日本長の計算な会社 □日本に対する会社 □日本に対する会社 □日本に対する会社 □日本に対する会社 □日本に対する会社 □日本に対する会社 □日本に対する会社 □日本に対する会社 □日本は対する会社 □日本に対する会社 □日本に対する会社 □日本に対する会社 □日本に対する会社 □日本は対する会社 □日本に対する会社 □日本に対する会社 □日本に対する会社 □日本に対する会社 □日本に対する会社 □日本に対する会社 □日本・エー・エー・エー・エー・エー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
 ○資料 □全国各社現在瓦斯料金調(本協会調査) □本邦製司瓦斯コークス工業(二) ○説養 □燃料研究に就て(工学士 内藤 游氏談) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳) ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要) □高崎水力電気株式会社 □奈良瓦斯株式会社 □大垣瓦斯株式会社 □は松瓦斯株式会社 □尼崎瓦斯株式会社 □尾州瓦斯電気株式会社 □高田瓦斯株式会社 □小田原瓦斯株式会社 □応安供給増加 □集品・斉崩落 □横浜瓦斯局の副産物直営 □関西瓦斯の減資 □仙台瓦斯の新重役 □西部合同瓦斯成績 □古河瓦斯解散 □台湾瓦斯官営 □瓦電工業配当案 □内地染料析弱 □縁商会の創立 □H式瓦斯応用援験がの発売 □米国の染料工業 本会記事 □定例理事会 □炭価調節降情委員の当局訪問 □瓦斯盗用者取締に関する陳情書の提出 □会員消息 ○英文欄 □業績・大阪瓦斯株式会社・高崎水力電気株式会社・奈良瓦斯株式会社 ◆第七卷第七号(大正七年七月二十八日発行) ○資料 □英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説養 □コークス薬営の是非に就て(小出気仙) ●雑録 □五炉会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 (大正六年下半期各社営業成績概要(承前))□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
□全国各社現在瓦斯料金調(本協会調査) □本邦製司瓦斯コークス工業(□) ○説叢 □燃料研究に就て(工学士 内藤 游氏談) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳) ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要) □高崎水力電気株式会社 □奈良瓦斯株式会社 □大垣瓦斯株式会社 □浜松瓦斯株式会社 □尼崎瓦斯株式会社 □尾州瓦斯電氣株式会社 □高田瓦斯株式会社 □小田原瓦斯株式会社 □応安供給増加 □薬 福利 □ 一次 □ 一
 ○説養
燃料研究に就て(工学士 内藤 遊氏談) ○雑録
 ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳) ○業蹟(大正六年下半期各社営業成競機要) □高崎水力電気株式会社 □奈良瓦斯株式会社 □大垣瓦斯株式会社 □浜松瓦斯株式会社 □尼崎瓦斯株式会社 □尾州瓦斯電氣株式会社 □高田瓦斯株式会社 □小田原瓦斯株式会社 □配房瓦斯株式会社 □理研の役員会 □化学工業の将来 □圧搾瓦斯取扱厳重 □毒瓦斯研究所竣工 □硫安供給增加 □薬品一斉崩落 □横浜瓦斯局の副産物直営 □関西瓦斯の減資 □仙台瓦斯の新重役 □西部合同瓦斯成績□古河瓦斯解散 □台湾瓦斯官営 □瓦電工業配当案 □内地染料軟弱 □緑商会の創立 □日式瓦斯応用鏝焼炉の発売 □米国の染料工業 ○本会記事 □定例理事会 □炭価調節陳情委員の当局訪問 □瓦斯盗用者取締に関する陳情書の提出 □会員消息 ○英文欄 □業績・大阪瓦斯株式会社・高崎水力電気株式会社・奈良瓦斯株式会社 ◆第七巻第七号(大正七年七月二十八日発行) (資料 □ 英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢 □コークス兼営の是非に就て(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前))□廣島瓦斯電帆株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関瓦斯株式会社 □塚瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
□瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳) ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要) □高崎水力電気株式会社 □奈良瓦斯株式会社 □大垣瓦斯株式会社 □浜松瓦斯株式会社 □尼崎瓦斯株式会社 □尾州瓦斯電氣株式会社 □高田瓦斯株式会社 □小田原瓦斯株式会社 □応安供給増加 □薬品一斉崩落 □横浜瓦斯局の副産物直営 □関西瓦斯の減資 □仙台瓦斯の新重役 □西部合同瓦斯成績□古河瓦斯解散 □台湾瓦斯官営 □瓦電工業配当案 □内地染料軟弱 □緑商会の創立 □日式瓦斯応用鏝焼炉の発売 □米国の染料工業 本会記事 □定例理事会 □炭価調節陳情委員の当局訪問 □瓦斯盗用者取締に関する陳情書の提出 □会員消息 ○英文欄 □業績・大阪瓦斯株式会社・高崎水力電気株式会社・奈良瓦斯株式会社 ●第七巻第七号(大正七年七月二十八日発行) ○資料 □英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢 □コークス兼営の是非に就て(小出気値) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前))□廣島瓦斯電帆株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関瓦斯株式会社 □増品町株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要) □高崎水力電気株式会社 □奈良瓦斯株式会社 □大垣瓦斯株式会社 □泥松瓦斯株式会社 □尼崎瓦斯株式会社 □福島瓦斯株式会社 □尼崎瓦斯株式会社 □福島田瓦斯株式会社 □小田原瓦斯株式会社 □郡安供給増加 □薬品一斉崩落 □横浜瓦斯局の副産物直営 □関西瓦斯の減資 □仙台瓦斯の新重役 □西部合同瓦斯成績 □古河瓦斯解散 □台湾瓦斯官営 □瓦電工業配当案 □内地染料軟弱 □緑商会の創立 □日式瓦斯応用鏝焼炉の発売 □米国の染料工業 本会記事 □定例理事会 □炭価調節陳情委員の当局訪問 □瓦斯盗用者取締に関する陳情書の提出 □会員消息 ○英文欄 □業績・大阪瓦斯株式会社・高崎水力電気株式会社・奈良瓦斯株式会社 ◆第七巻第七号(大正七年七月二十八日発行) ○資料 □英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢 □コークス兼営の是非に就て(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前))□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
□高崎水力電気株式会社 □奈良瓦斯株式会社 □大垣瓦斯株式会社 □浜松瓦斯株式会社 □尼崎瓦斯株式会社 □尾州瓦斯電氣株式会社 □高田瓦斯株式会社 □小田原瓦斯株式会社 □郡安供給増加 □薬品一斉崩落 □横浜瓦斯局の副産物直営 □関西瓦斯の減資 □仙台瓦斯の新重役 □西部合同瓦斯成績 □古河瓦斯解散 □台湾瓦斯官営 □瓦電工業配当案 □内地染料軟弱 □緑商会の創立 □田式瓦斯応用鏝焼炉の発売 □米国の染料工業 ○本会記事 □定例理事会 □炭価調節陳情委員の当局訪問 □瓦斯盗用者取締に関する陳情書の提出 □会員消息 ○英文欄 □業績・大阪瓦斯株式会社・高崎水力電気株式会社・奈良瓦斯株式会社 □会員消息 ○英文欄 □英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢 □コークス兼営の是非に就て(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟 (大正六年下半期各社営業成績概要(承前))□ □廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関瓦斯株式会社 □堺東京斯株式会社 □福島電燈株式会社 □下関瓦斯株式会社 □堺東京斯株式会社 □福島電燈株式会社 □下関瓦斯株式会社 □場山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社 □下関瓦斯株式会社 □場店町株式会社 □福島電燈株式会社 □市
株式会社 □尾州瓦斯電氣株式会社 □高田瓦斯株式会社 □小田原瓦斯株式会社 ①雑報 □理研の役員会 □化学工業の将来 □圧搾瓦斯取扱厳重 □毒瓦斯研究所竣工 □硫安供給増加 □薬品一斉崩落 □横浜瓦斯局の副産物直営 □関西瓦斯の減資 □仙台瓦斯の新重役 □西部合同瓦斯成績□古河瓦斯解散 □台湾瓦斯官営 □瓦電工業配当案 □内地染料軟弱 □緑商会の創立 □日式瓦斯応用銭焼炉の発売 □米国の染料工業 ○本会記事 □定例理事会 □炭価調節陳情委員の当局訪問 □瓦斯盗用者取締に関する陳情書の提出 □会員消息 ○英文欄 □業績・大阪瓦斯株式会社・高崎水力電気株式会社・奈良瓦斯株式会社 ●第七巻第七号(大正七年七月二十八日発行) ○資料 □英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢 □コークス兼営の是非に就て(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前)) □廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関瓦斯株式会社 □堺瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社 □下関瓦斯株式会社 □堺和東京大会社 □福島電燈株式会社 □下関瓦斯株式会社 □増高電燈株式会社 □常山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社 □下関瓦斯株式会社 □増高電燈株式会社 □常山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
 ○雑報 □理研の役員会 □化学工業の将来 □圧搾瓦斯取扱厳重 □毒瓦斯研究所竣工 □硫安供給増加 □素品一斉崩落 □横浜瓦斯局の副産物直営 □関西瓦斯の減資 □仙台瓦斯の新重役 □西部合同瓦斯成績□古河瓦斯解散 □台湾瓦斯官営 □瓦電工業配当案 □内地染料軟弱 □緑商会の創立 □日式瓦斯応用幾焼炉の発売 □米国の染料工業 ○本会記事 □定例理事会 □炭価調節陳情委員の当局訪問 □瓦斯盗用者取締に関する陳情書の提出 □会員消息 ○英文欄 □業績・大阪瓦斯株式会社・高崎水力電気株式会社・奈良瓦斯株式会社 ●第七巻第七号(大正七年七月二十八日発行) 資料 □英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢 □コークス兼営の是非に就て(小出筑仙) 雑録 □ 互斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前))□廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関瓦斯株式会社 □堺瓦斯株式会社 □電山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社 □常の場所を表する会社 □電気機式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社 □常の場所を表する会社 □電気機式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社 □本表の場所を表する会社 □電気機式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社 □常の場所を表する会社 □電気機式会社 □電気機式会社 □福島電燈株式会社 □福島電燈株式会社 □常の場所を表する会社 □電気機式会社 □電気機式会社 □福島電燈株式会社 □電気機式会社 □福島電燈株式会社 □福島電燈株式会社 □常の場所を表する会社 □福島電燈株式会社 □福島電燈株式会社 □福島電燈株式会社 □福島電燈株式会社 □福島電燈株式会社 □福島電燈株式会社 □常はおいまればないまするは、「本庭、「本庭、「本庭、「本庭、「本庭、「本庭、「本庭、「本庭、「本庭、「本庭
□理研の役員会 □化学工業の将来 □圧搾瓦斯取扱厳重 □毒瓦斯研究所竣工 □硫安供給増加 □素 品一斉崩落 □横浜瓦斯局の副産物直営 □関西瓦斯の減資 □仙台瓦斯の新重役 □西部合同瓦斯成績 □古河瓦斯解散 □台湾瓦斯官営 □瓦電工業配当案 □内地染料軟弱 □緑商会の創立 □H式瓦斯応用鏝焼炉の発売 □米国の染料工業 ○本会記事 □定例理事会 □炭価調節陳情委員の当局訪問 □瓦斯盗用者取締に関する陳情書の提出 □会員消息 ○英文欄 □業績・大阪瓦斯株式会社・高崎水力電気株式会社・奈良瓦斯株式会社 ●第七巻第七号(大正七年七月二十八日発行) 資料 □英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢 □コークス兼営の是非に就て(小出筑仙) ○雑録 □ □ クス兼営の是非に就て(小出筑仙) ○雑録 □ □ 大正六年度瓦斯メートル 検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前)) □ 廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関 瓦斯株式会社 □塚瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社 □下関 瓦斯株式会社 □切瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
品一斉崩落
□古河瓦斯解散 □台湾瓦斯官営 □瓦電工業配当案 □内地染料軟弱 □緑商会の創立 □H式瓦斯応用鏝焼炉の発売 □米国の染料工業 ○本会記事 □定例理事会 □炭価調節陳情委員の当局訪問 □瓦斯盗用者取締に関する陳情書の提出 □会員消息 ○英文欄 □業績・大阪瓦斯株式会社・高崎水力電気株式会社・奈良瓦斯株式会社 ●第七巻第七号(大正七年七月二十八日発行) ○資料 □英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢 □コークス兼営の是非に就て(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前))□廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関瓦斯株式会社 □場瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
田鏝焼炉の発売 □米国の染料工業 ○本会記事 □定例理事会 □炭価調節陳情委員の当局訪問 □瓦斯盗用者取締に関する陳情書の提出 □会員消息 ○英文欄 □業績・大阪瓦斯株式会社・高崎水力電気株式会社・奈良瓦斯株式会社 ●第七巻第七号(大正七年七月二十八日発行) ○資料 □英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢 □コークス兼営の是非に就て(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前))□廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関瓦斯株式会社 □塚瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
 ○本会記事 □定例理事会 □炭価調節陳情委員の当局訪問 □瓦斯盗用者取締に関する陳情書の提出 □会員消息 ○英文欄 □業績・大阪瓦斯株式会社・高崎水力電気株式会社・奈良瓦斯株式会社 ●第七巻第七号(大正七年七月二十八日発行) 資料 □英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢
□定例理事会 □炭価調節陳情委員の当局訪問 □瓦斯盗用者取締に関する陳情書の提出 □会員消息 ○英文欄 □業績・大阪瓦斯株式会社・高崎水力電気株式会社・奈良瓦斯株式会社 ●第七巻第七号(大正七年七月二十八日発行) ○資料 □英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢 □コークス兼営の是非に就て(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前))□廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関 瓦斯株式会社 □堺瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
 ○英文欄 □業績・大阪瓦斯株式会社・高崎水力電気株式会社・奈良瓦斯株式会社 ●第七巻第七号(大正七年七月二十八日発行) ○資料 □英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢 □コークス兼営の是非に就て(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前))□廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関瓦斯株式会社 □堺瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
□業績・大阪瓦斯株式会社・高崎水力電気株式会社・奈良瓦斯株式会社 ●第七巻第七号(大正七年七月二十八日発行) ○資料 □英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢 □コークス兼営の是非に就て(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前))□廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関瓦斯株式会社 □堺瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
●第七巻第七号(大正七年七月二十八日発行) ○資料 □英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢 □コークス兼営の是非に就て(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前)) □廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関瓦斯株式会社 □堺瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
 ○資料 □英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢 □コークス兼営の是非に就て(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前))□廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関瓦斯株式会社 □堺瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
 ○資料 □英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢 □コークス兼営の是非に就て(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前))□廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関瓦斯株式会社 □堺瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
□英国瓦斯会社に於ける原価の増額と料金の値上 □炭価調節に関する調査 ○説叢 □コークス兼営の是非に就て(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前)) □廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関 瓦斯株式会社 □堺瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
 ○説叢 □コークス兼営の是非に就て(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前))□廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関瓦斯株式会社 □堺瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
□コークス兼営の是非に就て(小出筑仙) ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前)) □廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関瓦斯株式会社 □堺瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
 ○雑録 □瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前))□廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関瓦斯株式会社 □堺瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
□瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)□大正六年度瓦斯メートル検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前)) □廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関瓦斯株式会社 □堺瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
検定成績 ○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前)) □廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関 瓦斯株式会社 □堺瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
○業蹟(大正六年下半期各社営業成績概要(承前))□廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関 瓦斯株式会社 □堺瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
□廣島瓦斯電軌株式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □東海瓦斯株式会社 □豊洲瓦斯株式会社 □下関 瓦斯株式会社 □堺瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
瓦斯株式会社 □堺瓦斯株式会社 □富山電気株式会社 □青森瓦斯株式会社 □福島電燈株式会社
○ 九任·去P
○雑報□東京市内瓦斯需要高□横浜瓦斯の供給不足□大阪化工博の授賞式□大阪瓦斯の再値上□松本瓦
斯の市営説 □鉛管害虫の発見 □テ式硫酸発売 □米国曹達輸出許否 □化学工業知識普及方法
○英文欄
□業績・廣島瓦斯電軌株式会社・日本天然瓦斯株式会社・東海瓦斯株式会社 □雑報・横浜市瓦斯局
●第七巻第八号(大正七年八日二十八日祭行)
●第七巻第八号(大正七年八月二十八日発行) ○資料
●第七巻第八号(大正七年八月二十八日発行) ○資料 □たきもの(六)(後凋閑人)□炭価調節に関する調査(承前)

□染料工業の展望を望む(小出筑仙)
○雑録
□瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳)
〇業蹟(大正七年上半期各社営業成績概要(承前))
□名古屋瓦斯株式会社 □静岡瓦斯株式会社 □仙台瓦斯株式会社 □九州電燈鉄道株式会社 □甲府瓦
斯株式会社 □足利瓦斯株式会社
○雑報
□横浜瓦斯増給計画 □北海瓦斯贈配 □米国曹達禁輸影響 □毒瓦斯の射撃 □毒瓦斯とカナリア □
窒素研究所 ② 1. 4. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7.
〇本会記事
□会員消息 □新入会者 □内外国寄贈雑誌目録 □会告
〇英文欄
□如何に此の難関を切抜くべきか(一 記 者) □業績・名古屋瓦斯株式会社・静岡瓦斯株式会社・仙
台瓦斯株式会社
▲ 炊し ※ 炊ま 早 / 上て トケ トロ ト プロ ※ ぐ 〉
●第七巻第九号(大正七年十月十五日発行) ○28世
○資料 □
□たきもの(七)(後凋閑人)
○説叢
□瓦斯会社の配当制限と値上反対との不法を論ず(帝国瓦斯協会理事 谷口守雄) ○###
○雑録
□瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳) □瓦斯栗毛(一)(高等田
吾作)
〇業蹟(大正七年上半期各社営業成績概要(承前)) 「東京工作場合社」「「京京大作場合社」「「京京工作場合会社」「「「京京工作場合会社」「「「京京工作場合会社」「「京京工作場合会社」「「「京京工作場合会社」「「「京京工作場合会社」「「「京京工作場合会社」「「「京京工作場合会社」「「「京京工作場合会社」「「「京京工作場合会社」「「「京京工作場合会社」「「「京京工作場合会社」「「「京京工作場合会社」「「「京京工作場合会社」「「「京京工作場合会社」「「「京京工作場合会社」「「「京京工作場合会社」「「「京京京」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」」「「「京京」」「「「京京」」「「「京京」」「「「「京京」」」「「「京京」」「「「「京京」」」「「「「京京」」」「「「「京京」」」「「「「京」」」「「「「京」」」「「「「「「
□東京瓦斯株式会社 □京城電気株式会社 □奈良瓦斯株式会社 □大垣瓦斯株式会社 □岐阜瓦斯株式
会社
○雑報 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
□大阪工業試験所開始 □横浜瓦斯拡張 □米国化学工業 □赤嶺に於ける石炭産出状況
□在京理事会開催 □内外国寄贈雑誌目録 □会告 ○★本欄
○英文欄 □如何に此の難関を切抜くべきか(二)(一 記 者) □業績・東京瓦斯株式会社
□知門に此の無関を切扱くへきが(□)(□ ii 百) □耒稹・果泉丸州体式会社
●第七巻第十号(大正七年十一月十五日発行)
□たきもの(八)(後凋閑人)
○説叢
□戦後に於ける本邦瓦斯事業界(小出筑仙)
○雑録
□瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳) □瓦斯栗毛(二)(高等田
吾作) □無燈夜令 (柳歩酔史)
○業蹟(大正七年上半期各社営業成績概要(承前))
□京都瓦斯株式会社 □金澤電気瓦斯株式会社 □津電燈株式会社 □豊州瓦斯株式会社 □豊橋瓦斯株
式会社 □泉州瓦斯株式会社
○雑報
□東京万斯の値上由譜 □大阪万斯の値上問題 □岐阜万斯解散 □松太万斯問題 □碇安の利高下 □

東海丸斯解散
○本会記事
□定例理事会 □新入会者 □会員消息
○英文欄
□如何に此の難関を切抜くべきか(三)(一 記 者) □業績・京都瓦斯株式会社
●第七巻第十一号(大正七年十一月二十五日発行)
□たきもの(九)(後週閑人)
□瓦斯事業の現状並に将来に就て(谷口守雄氏談)
○雑録 □互批人社業数量之後(必要)(本国 は、 ま 、 ロ … ぱぱま かが 長 和) □ 本国 っ ねっ 田 改印(中
□瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳) □米国コークス界盛況(中 尾 生) □英国の染料製造状況
(大正七年上半期各社営業成績概要(承前))
□大阪瓦斯株式会社 □宇都宮瓦斯株式会社 □浜松瓦斯株式会社 □高崎水力電気株式会社 □青森瓦
斯株式会社 □尾州瓦斯株式会社 □高田瓦斯株式会社 □富山電気株式会社
新株人云社 □尾川丸朔株八云社 □同山丸朔株八云社 □田田東×株八云社 ○雑報
□石炭調査研究費値上 □東京瓦斯電氣工業成績 □門司炭価漸騰 □松本瓦斯市営□窒素採取新法 □
□石灰崎直前元貨値上 □木ぶ九州電米工業成績 □口戸灰価神崎 □伝本北州市呂□皇業が収析伝 □ 瓦斯の使用法 □横浜瓦斯市外値上 □内外国寄贈雑誌目録 □会告
(英文欄)
□如何に此の難関を切抜くべきか(四)(一 記 者) □業績・大阪瓦斯株式会社・高崎水力電気株式会
社
●第七巻第十二号(大正七年十二月二十五日発行)
○資料
□たきもの(十)(後凋閑人)
○説叢
□大正七年を送る(小出筑仙)□工政の意義及工政会に対する希望(工学士 内藤 游)
○雑録
□瓦斯会社業務員心得(承前)(米国ゼー・エム・ロップ氏述 安松長一訳) □中央瓦斯連合会第四回総
会(一 記 者)
○業蹟 (大正七年上半期各社営業成績概要 (承前))
□廣島瓦斯電軌株式会社 □和歌山瓦斯株式会社 □長野瓦斯株式会社 □姫路瓦斯株式会社 □下関瓦
斯株式会社 □福島電燈株式会社
○雑報
□瓦斯事業法案 □東京工業試験所移転計画 □東京瓦斯料金値上問題 □米国解禁品目 □黒鉛の需要
□硫安市況反発
○本会記事
□臨時理事会開催 □新入会者 □会員消息 □内外国寄贈雑誌目録 □会告
〇講演(石炭瓦斯続編)
□瓦斯計量器(六)(日向野儀四郎) ○共立場
○英文欄 □ 四句によりの禁門も同せくいきより(エ)(ここ 本) □ 豊徳・度自五地震神母子へ社
□如何に此の難関を切抜くべきか(五)(一 記 者) □業績・廣島瓦斯電軌株式会社
○附録 □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○
□帝国瓦斯協会会員名簿(大正七年十二月現在)

【第八巻】

●第八巻第一号(大正八年一月二十八日発行)
○新年の辞
○資料
□たきもの(十一)(後凋閑人)
○説叢
□本年の我が瓦斯事業会(小出筑仙)
○ () 雑録
□瓦斯会社の興業費(一)(安松長一訳)
○業蹟(大正七年下半期各社営業成績概要)
□名古屋瓦斯株式会社 □豊橋瓦斯株式会社 □岡崎瓦斯株式会社 □仙台瓦斯株式会社 □明石瓦斯株
式会社 □日本天然瓦斯株式会社 □足利瓦斯株式会社
○維報
□化学工業救済 □理研事業進捗 □東京瓦斯需要急増 □不燃焼瓦斯発見 □大阪瓦斯値上確定 □水
□儿子工未秋何 □生劬事未進抄 □泉京丸朔而安志增 □小炂放丸朔兎兄 □八败丸朔恒工惟定 □小 「瓦斯存廃問題 □濠州硫安輸入
〇本会記事
□第一回臨時緊急理事会開催 □第二回臨時緊急理事会開催 □陳情委員の当局訪問 □新入会者 □内
外国寄贈雑誌目録 □会告
()講演(石炭瓦斯手引)
□「瓦斯手びきの」手引草(工学博士 平松末吉)
○英文欄
□如何に此の難関を切抜くべきか(六)(一 記 者) □業績・名古屋瓦斯株式会社
□知門に此り無関を切扱\'\'さか、(ハ) (記 有) □未頼・石口産丸別休八云社 ○附録
□帝国瓦斯雑誌第七巻総目次
●第八巻第二号(大正八年二月十五日発行)
○資料
□たきもの(十二)(後凋閑人)
○説叢
□愚哉瓦斯値上反対論者(一 記 者)
○雑録
□瓦斯会社の興業費(二)(安松長一訳) □瓦斯栗毛(三)(高等田吾作)
○業蹟(大正七年下半期各社営業成績概要(続))
□関西瓦斯株式会社 □静岡瓦斯株式会社 □高崎水力電気株式会社 □福島電燈株式会社 □津電燈株
式会社
○雑報
□化学工業前途 □東京瓦斯決算 □東拓のモンド瓦斯成立 □米国染料と東洋市場 □曹達工業前途
〇講演(石炭瓦斯手引)
□「瓦斯手びきの」緒言(工学博士 平松末吉)
〇英文欄
□如何に此の難関を切抜くべきか(七)(一 記 者)
●第八巻第三号(大正八年三月十五日発行)

○資料

□たきもの(十三)(後凋閑人)
○説叢
□瓦斯事業法案の制定に就て(法学士 水越致和)
○雑録
□瓦斯会社の興業費(三)(安松長一訳) □瓦斯栗毛(四)(高等田吾作)
○業蹟(大正七年下半期各社営業成績概要(続))
□東京瓦斯株式会社 □銚子瓦斯株式会社 □長浜瓦斯株式会社 □泉州瓦斯株式会社 □金澤電気瓦斯
株式会社
○雑報
□基礎工業救済内定 □関税改正案 □理研評議員会 □横浜瓦斯局予算 □東京電気瓦斯器具商組合総
会 □上田瓦斯解決
〇本会記事
□定例理事会開催 □新入会者
○講演(石炭瓦斯手引)
□「瓦斯手びきの」総説(工学博士 平松末吉)
〇英文欄
□如何に此の難関を切抜くべきか(八)(一 記 者) □業績・東京瓦斯株式会社
●第八巻第四号(大正八年四月十五日発行)
○資料
□たきもの(十四)(後凋閑人) □瓦斯事業法の制定(法学士 木本倉二)
○説叢
□内地染料の保護に就て(農商務技師 平野久保)
○雑録
□燃料の節約と合衆国の燃料行政(水越致和) □瓦斯の節約(野口彦五郎)
○業蹟(大正七年下半期各社営業成績概要 (続))
□京都瓦斯株式会社 □京城電気株式会社 □甲府瓦斯株式会社 □青森瓦斯株式会社 □尼崎瓦斯株式
会社 □岡山瓦斯株式会社
○雑報
□理研建築工程 □窒素研究所の落成 □曹達工業現況 □硫化染料合同□松本瓦斯改善 □硫安相場暴
騰 □内外国寄贈雑誌目録
○講演(石炭瓦斯手引)
□「瓦斯手びきの」総説(工学博士 平松末吉)
〇英文欄
□如何に此の難関を切抜くべきか(九)(一 記 者) □業績・京都瓦斯株式会社
●第八巻第五号(大正八年五月二十八日発行) 3
□帝国瓦斯協会第七回定期総会記念写真
〇巻頭之辞
〇総会記事
□帝国瓦斯協会第七回定期総会・会長の挨拶・定款改正の件・熱量調査件・講演会・有志懇親会・第七回
定期総会出席者・第七回定時総会寄附者芳名・大正七年度事務報告・大正七年度会計報告・大正七年度経
常収支予算・大正八年度調査費予算書
○資料
□たきもの(十五)(後凋閑人) □瓦斯事業と道路使用の法律関係(法学士 鈴木敏則)

○説叢
□瓦斯事業の意義を論ず(法学士 水越致和)
○雑録
□中央瓦斯連合会第五回総会(一 記 者)
○業蹟(大正七年下半期各社営業成績概要(続))
□北海道瓦斯株式会社 □横浜市瓦斯局 □彦根瓦斯株式会社 □鶴岡瓦斯株式会社 □豊州瓦斯株式会
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
□日米化学工業博覧会 □黒鉛需要激増 □化学協会総会 □横浜大火と瓦斯局 □東京瓦斯骸炭直営か
□染料工業上半期成績
〇本会記事
□定例理事会 □第九回評議員会 □臨時理事会開催 □熱量調査委員の嘱託 □内外国寄贈雑誌目録
〇講演(石炭瓦斯手引)
□「瓦斯手びき」(五)(工学博士 平松末吉)
〇英文欄
□如何に此の難関を切抜くべきか(十)(一 記 者) □業績·北海道瓦斯株式会社
●第八巻第六号(大正八年六月十五日発行)
○資料
□たきもの(十六)(後凋閑人) □乾式瓦斯メートルの器差と計量嚢との関係(上)(豊島愛明)
○説叢
□瓦斯企業の将来に就て(上)(工学士 岡本 櫻)
○雑録
□北米合衆国瓦斯事業発達史(一)(郊外隠士) □専売特許アソブ氏石炭試験器(内藤燃料研究所報)
〇業蹟(大正七年下半期各社営業成績概要(続))
□廣島瓦斯電軌株式会社 □宇都宮瓦斯株式会社 □和歌山瓦斯株式会社 □姫路瓦斯株式会社 □堺瓦
斯株式会社 □防府瓦斯株式会社 □山口瓦斯株式会社
○雑報
□東京瓦斯値上問題 □米国独人特許権没収 □染料トラスト前途 □水戸瓦斯問題 □化学工業救済
□ 本会記事
□第七回定例総会決算報告
○講演(石炭瓦斯手引)
□「瓦斯手びき」(六)(工学博士・平松末吉)
○英文欄
□帝国瓦斯協会第七回定期総会
○附録
□ロンドン二大瓦斯会社最近五ヶ年事業成績比較
□ロントン 人丸州云红取丸
●第八巻第七号(大正八年七月十五日発行)
○資料
□たきもの(十七)(後凋閑人) □乾式瓦斯メートルの器差と計量嚢との関係(下)(豊島愛明)
□にさもり(1 G)(後週内八) □私八九州ノ 「
□瓦斯企業の将来に就て(下)(工学士 岡本 櫻)
○雑録
□瓦斯標準に関する新提案(英国燃料研究局の報告)

○業蹟(大正八年上半期各社営業成績概要)

○雑報

「毎報 □陶業全書の予約出版 □発動機としてのベンゾール □独逸の窒素工業 □英国保護工業

○講演(石炭瓦斯手引)

□「瓦斯手びき」(九)(工学博士 平松末吉)

○英文欄

□技術上より観たる瓦斯事業改良の二三(工学士 岡本 櫻)

●第八巻第十号(大正八年十月二十五日発行) ○次料
○資料 □たきもの(二十)(後凋閑人) □将来の都市供給瓦斯(ドクトル,レツシング述)
○説叢 □瓦斯事業と電気事業との利益配当に就て(小出筑仙)
○雑録 □互転要表の接利差数(承益)(B□空工即刊)□北平へ専団互転車要及法由(承益)(初句[6]上)
□瓦斯業者の権利義務(承前)(野口彦五郎訳) □北米合衆国瓦斯事業発達史(承前)(郊外隠士) ○業蹟(大正八年上半期各社営業成績概要(承前))
□東京瓦斯株式会社 □北海道瓦斯株式会社 □水戸瓦斯株式会社 □銚子瓦斯株式会社
○雑報
□東京瓦斯料金値上認可 □水戸瓦斯解決 □石炭益々硬調 □化工賃銀昻騰 □欧州石炭の欠乏 ○本会記事
□全国主要瓦斯業者大会 □調査委員の選任 □職員の異動
○講演(石炭瓦斯手引)
□「瓦斯手びき」(十)(工学博士 平松末吉)
〇英文欄
□技術上より観たる瓦斯事業改良の二三(承前)(工学士 岡本 櫻)
●第八巻第十一号(大正八年十一月二十五日発行)
〇資料 「一」、「一」、「一」、「一」、「一」、「一」、「一」、「一」、「一」、「一」、
□たきもの(二十一)(後凋閑人)
○説叢□瓦斯事業の地位を論ず(法学士 水越致和)
□ 12 対争未り地位 2 間 9 (仏子エー 小丛玖和) ○雑録
□北米合衆国瓦斯事業発達史(四)(郊外隠士) □英国瓦斯業者の現状
○業蹟 (大正八年上半期各社営業成績概要 (承前))
□西部合同瓦斯株式会社 □豊州瓦斯株式会社 □金澤電気瓦斯株式会社 □泉州瓦斯株式会社
〇雑報
□東京瓦斯郡部料金値上申請 □輸出炭は漸減 □撫順炭前途 □新骸炭炉進捗 □台湾炭輸送計画 □
ザール炭田管理員 □瓦斯料金値上宣言理由 ○講演
□「瓦斯手びき」(十一)(工学博士 平松末吉)
●第八巻(臨時増刊特別号)(大正八年十二月五日発行)
○資料
□統計表解説 □売上瓦斯一千立法呎当原価計算平均表(特第一表) □石炭壱噸当算出量並に販売量平
均表(特第二表) □販売価格平均表(特第三表) □大正七年度調査表(特第四表) □大正八年度上半
期調査表(特第五表) □各社別売上瓦斯一千立法呎当石炭費並に諸経費(特第六表ノー)□各社別売上 瓦斯一千立法呎当石炭費並に諸経費(特第六表ノニ)□各社別売上瓦斯一千立法呎当副生物並に雑収入
(特第六表ノー) □各社別売上瓦斯一千立法呎当副生物並に雑収入(特第六表ノニ) □各社別売上瓦斯
一千立法呎当原価表(特第八表) □各社別石炭壱噸当瓦斯産出量並に販売量(特第九表) □各社別石炭
壱噸当骸炭産出量並に販売量(特第十表) □各社別石炭壱噸当コールタール及硫安産出量(特第十一表)
□各社別販売価格表(特第十二表ノ一) □各社別販売価格表(特第十二表ノ二) □各社別販売価格表
(特第十二表ノ三) □各社瓦斯料金調(大正八年九月)(特第十三表)
○説叢
□全国瓦斯事業者値上大会宣言理由

○雑報
□貴院の炭価調節問答 □横浜瓦斯局予算 □大阪瓦斯値上交渉 □八年石炭輸出額 □骸炭事業復興 □高原式特許石炭乾留窯の成功 □会告
●第九巻第三号(大正九年四月二十五日発行) ○資料
□日本産主要石炭の研究(二)(明治専門学校教授 栗原鑑司,同 長谷川能彦,同助教授 三藤萬衞) ○説叢
□京都の瓦斯に幾何熱量及圧力を要求すべきか(京都帝国大学教授工学博士 松本 均) ○雑録
□北米合衆国瓦斯事業発達史(五)(郊外隠士) □英国の炭価令(中 尾 生) ○業績(大正八年度下半期各社営業成績概要(続))
□東京瓦斯株式会社 □京都瓦斯株式会社 □大阪瓦斯株式会社 □長浜瓦斯株式会社 □泉州瓦斯株式会社 □豊州瓦斯株式会社
○雑報□料金値上一段落□藤山安次氏の逝去□石炭分析成績
●第九巻第四号(大正九年六月二十五日発行)
○口絵 □帝国瓦斯協会第八回定期総会記念撮影
○巻頭之辞
○総会記事
□帝国瓦斯協会第八回定期総会・議案・議事(一,会長の挨拶 二,事務報告 三,役員の改選 四,新旧会長の挨拶)・出席会員・改選評議員氏名・役員氏名・総会寄附者芳名・大正八年度事務報告・大正八年度会計報告・大正九年度経常収支予算
○資料
□石炭タールの用途(京都瓦斯株式会社技師 豊島愛明) □地中金属体の受くる障害と其の保護法(上) (平沼賢造)
○雑録
□独逸に於ける最近の瓦斯事業界(上)(郊 外 生) □生活改善と瓦斯燃料(S Y 生) □貧民窟 鮫ヶ橋(ち さ と)
○道路法と報償契約問題
□内務当局談 □岩田法学博士談 □帝大教授某法学博士談 □国民新聞 □時事新報 □東京朝日新聞□中央新聞 □大正日日新聞 □読売新聞□中外商業新報 □中央新聞
○海外彙報
□石炭国有の先駆 □新石炭生産法案 □炭価の引上 □英佛石炭協定 □米国炭管理廃止 □英国石炭輸出制限 □英瓦斯工総罷業 □米国に於ける新発明の毒瓦斯 □資本発行法案の提出 □熱量法案の経過
○業績(大正八年度下半期各社営業成績概要(続))
□京城電気株式会社 □仙台瓦斯株式会社 □足利瓦斯株式会社
○ 雑報
□大阪瓦斯料金値上問題 □東京市会と報償契約 □堺市瓦斯問題 □名古屋瓦斯増資 □横浜市瓦斯副
産入札 □名古屋瓦斯新配当 □北海道瓦斯会社今期四五朱配当 □横浜瓦斯局の拡張 □横浜瓦斯局高
殺官吏の異動 □石炭節約と当局の研究 □圧縮瓦斯工業 □石炭の主産地
○会報
□定例理事会 □実行委員会 □定例理事会 □職員の異動 □幹事の任命 □寄贈書籍雑誌

□瓦斯販売と度量衡費との関係(京都瓦斯株式会社技師 豊島愛明) □瓦斯器具に就て(東京瓦斯株式
会社技師 金子浅之助)
●第九巻第五号(大正九年八月二十五日発行)
()時論一束
□燃料政策の樹立,所得税の改正,炭価の漸落
□炭の物理化学的研究(一)(桐生高等工業学校助教授 島田慶一) □石炭瓦斯の熱量測定と補正率(京
都瓦斯株式会社 豊島愛明) □地中金属体の受くる障害と其の保護法(下)(横浜瓦斯局 平沼賢造)
□燃料としてのベンゾール(中 尾 生) □瓦斯に関する最近の特許
○説叢
□各国の瓦斯協会に就て(帝国瓦斯協会幹事 水越致和)
○雑録
□英国に於ける熱量法案の討議(郊 外 生) □瓦斯売率新案(米国マサチユセッツ州 プリースト稿,
神戸瓦斯株式会社員 日野真澄氏訳) □独逸に於ける最近の瓦斯事業界(下)(独逸ブンテ博士講演, 帝
国瓦斯協会編輯部訳) □合衆国瓦斯協会の臨時大会(一 記 者)
一个沙銀
□世界的の燃料問題 □燃料界の一大革命 □瓦斯コークスの将来 □炭質本位を以て石炭の売買取引を
為せ □石炭構造新研究 □瓦斯業の将来 □度量衡法令改正要旨 □瓦斯メートルの検定の効力を五年
と定めたる事の不当に就て
O法令
□道路占用に関する申請手続 □道路及其附属物の占用許可の又は承認に関する件 □道路占用に関する
東京市長伺回答 □朝鮮総督府令瓦斯事業取締規則
○海外彙報
□英国に於ける瓦斯料金取締法案 □海外に於ける瓦斯に関する発明 □ヘリウムの産地と採取方法 □
英国の燃料管理 □米国石炭管理 □合衆国に於ける天然瓦斯の状態
○業績(大正八年下半期各社営業成績概要 (続))
□廣島瓦斯株式会社 □和歌山瓦斯株式会社 □姫路瓦斯株式会社 □長岡天然瓦斯株式会社
○雑報
□東京瓦斯増配 □大阪瓦斯当期決算 □京都瓦斯決算 □関西瓦斯会社減資 □横浜瓦斯局の拡張 □
京城電気の瓦斯料金値上 □名古屋瓦斯総会□大阪瓦斯拡張 □堺瓦斯会社の料金値上 □石炭界益々不
况
○会報
□定例理事会 □常務理事会 □評議員の逝去 □帝国瓦斯協会維持費募集の件 □新入会者 □寄贈図
書雑誌
●第九巻第六号(大正九年十月二十日発行)
○時論一束
□燃料研究所の設置 □石油政策と燃料界 □物価と瓦斯料金 □公共事業と労働問題
○資料
□炭の物理化学的研究(二)(桐生高等工業学校助教授 島田慶一) □瓦斯「メートル」数(大正八年十
二月三十一日現在)(農商務省中央度量衡検定所)□本邦天然瓦斯事業の沿革(K O 生) □瓦斯に関
する最近の特許
○説叢
□燃料の浪費と瓦斯事業(京都瓦斯株式会社技師 豊島愛明) □独逸最近の発明と石炭の利用(某工学

『帝国瓦斯協会雑誌』記事総目次(2)(瀧本) 113 博士談) □英国最近の瓦斯界(工学士 水田政吉) ○雑録 □独逸瓦斯協会総会(帝国瓦斯協会編輯部) □英国に於ける熱量法案の討議(続)(郊 外 生) □瓦 斯を燃料とする台所の設置(大日本女子割烹学会 山口登喜子) □東京瓦斯会社麹町派出所に橋本主任 を訪ふ (千 里生) □瓦斯自働車 (山口重松) ○抄録 □燃料研究所設置趣旨 □乾式瓦斯メートル検査に於ける標準湿式瓦斯メートルの寒暖計の位置に就て) □我燃料問題 □工業発展と燃料節約 □瓦斯コークスは需用益々増加 □食糧の永久保存法 ○法令 □道路公債法 □道路管理職員制 □燃料研究所官制 □道路法に依り橋桟又は渡銭を徴収することを得 る橋梁又は渡船場設置に関する取扱方の件 □河川に関する工事に因り必要を生じたる道路工事の費用負 担方稟請に関する件 □道路法第六十七条の規定適用に関する件 □地方土木職員の従事すべき事務の範 囲に関する件 □酸素圧縮作業上危害予防に関する件 □道路占用に関する件 □道路及其の附属物に瓦 斯管工事施工の件 ○海外彙報 □独逸に於けるコールタールとベンゾール産額 □世界石炭需要 □独逸の炭界 □佛国石炭飢饉 □米 国燃料趨勢 □伊国燃料危機 □米国の化学工業熱 □瓦斯マスク研究 □米国粉炭利用方法の進歩 ○業績(大正九年度上半期各社営業成績概要) □神戸瓦斯株式会社 □名古屋瓦斯株式会社 □京都瓦斯株式会社 □大阪瓦斯株式会社 ○雑報 □各社大正九年度上半期成績 □各社重役の移動 □各都市物価調 □社名変更 □横浜市瓦斯局の拡張 工事 □大阪瓦斯配当 □朝鮮瓦斯配当 □瓦斯事業影響 □大阪コークス価格の改正 □台湾電力会社 瓦斯部近況 □大阪瓦斯ナフタリン工場出火 □経済界動揺と骸炭打撃 □上半期の炭界 □各地炭生産 費 □石炭市況不振 □炭価騰貴趨勢 □室内定額電料 ○会報 □名誉会員の陞爵 □常務理事会 □正会員の逝去 □協会来訪者氏名 □新入会者 □臨時同業大会諸 経費寄附金者芳名 □維持費募集の件 □協会雑誌前号記事中訂正 □会費領収 □寄贈図書雑誌 ●第九卷第七号(大正九年十二月二十日発行) ○時論一束 □燃料界の覚醒 □鉄道運賃の値上 □軍需産業の助長奨励 ○資料 □炭の物理化学的研究(三)(桐生高等工業学校助教授 島田慶一) □引用家取付中の瓦斯メートル試験 法(京都瓦斯株式会社技師 豊島愛明) □英国瓦斯取締法概要(上)(郊外隠士) □瓦斯に関する最近 の特許 ○説叢 □本年に於ける我瓦斯事業界の回顧(帝国瓦斯協会幹事 水越致和) □欧米に於ける石炭節約の実例と 我国民の対石炭現状に就て(朝鮮総督府中央試験所技師 工学士 片 山 嵓) ○雑録 □亜米利加コールタール事業の発達(帝国瓦斯協会編輯部抄訳) □世界の瓦斯マントル貿易(記者) □ 放資の上より観たる瓦斯事業(紐育市オー・ビー・ウイルコックス)

○家庭欄 □瓦斯を燃料としての料理法(大日本女子割烹学会 山口登喜子) ○抄録 □本邦炭業の現在及将来 □石炭を低温乾留して百万噸の重油採取計画 □燃料界の現状と燃料研究所の 目的 □本邦に於ける油田開発の急務 (243)

○法令
□都市計画法施行令 □市街建築物法施行期日の件 □街建築物法適用区域の件 □道路工事執行令 □ 道路橋梁の構造認可に関する件 □燃料研究所庶務規定 □電気事業の為に為す報奨契約の件 □従来の道路にして道路法実施の際道路に認定せざりしものの処分の件 □道路占用料標準 □国有鉄道貨物運賃 及料金規定制定の件
○海外彙報
□加奈陀瓦斯事情 □伊太利瓦斯事業の近況 □佛国瓦斯技師協会近況 □独逸最近の瓦斯界 □英国国民瓦斯会議の近況 □倫敦瓦斯供給の状況 □サウスメトロポリタン瓦斯会社の新料金制度の説明 □合衆国公共事業石炭供給令 □英国鉱山省と石炭抗委員会
○業績(大正九年度上半期各社営業成績概要) □ 知用発表性よるは、□ 近れ五年性よるは、□ 四国よれまた性よるは
□利根発電株式会社 □浜松瓦斯株式会社 □四国水力電気株式会社 ○雑報
□東京瓦斯今期成績 □郡山電気増資 □横浜瓦斯局の需給増加 □久留米市営瓦斯の近況 □彦根瓦斯の開業 □宇都宮瓦斯市営の頓挫 □京都瓦斯の各課移転 □北海道瓦斯骸炭売行好況 □千代田機械製作所の組織変更 □大阪山岸商会倉庫部開業 □横浜瓦斯局の賠償和解 □東京瓦斯千住製造所の出火□工場法改正案 □度量衡法改正と石炭取扱法 □横浜市石炭換算注意 □骸炭需給関係 □石炭界の現況 □鉄道運賃の値上発表 □運賃値上と石炭 □海上石炭運賃近況 □石炭仲仕運賃値下 □燃料調査委員会に於ける吉村所長の講演 □軍需産業の決定
□常務理事会 □理事会 □評議員当選 □理事当選 □理事会 □副会長当選 □都市計画委員任命請願の件 □瓦斯メートル検定に関する理事会速記録 □調査委員会設置に関する件 □新入会員 □書記任命 □維持費募集経過報告 □協会来訪者氏名 □正会員の逝去 □会費領収報告 □寄贈図書雑誌
【第十巻】
●第十巻第一号(大正十年一月二十五日発行) ○時論断片
□大正十年を迎ふ □事業合同の趨勢 □瓦斯事業の経営と公営主義 ○資料
□英国瓦斯取締法概要(中)(郊外隠士) □炭の物理化学的研究(四)(桐生高等工業学校助教授 島田
慶一) □瓦斯管埋設に関する経済的考察(平沼賢造) □瓦斯に関する最新の特許
慶一) □瓦斯管埋設に関する経済的考察(平沼賢造) □瓦斯に関する最新の特許 ○説叢 □瓦斯事業に関する諸名士の談片(鴨 東 生)
○説叢
○説叢□瓦斯事業に関する諸名士の談片(鴨 東 生)
 ○説叢 □瓦斯事業に関する諸名士の談片(鴨 東 生) ○雑録 □瓦斯就業者の職業自尊心と執着心(京都瓦斯株式会社技師 豊島愛明) □マサチューセッツ州に於ける瓦斯の品質(一 記 者) □英国瓦斯事業と利益分配制度(郊 外 生) □本邦アセチリン瓦斯事業
 ○説叢 □瓦斯事業に関する諸名士の談片(鴨 東 生) ○雑録 □瓦斯就業者の職業自尊心と執着心(京都瓦斯株式会社技師 豊島愛明) □マサチューセッツ州に於ける瓦斯の品質(一 記 者) □英国瓦斯事業と利益分配制度(郊 外 生) □本邦アセチリン瓦斯事業の回顧(大野欽一郎)
 ○説叢 □瓦斯事業に関する諸名士の談片(鴨 東 生) ○雑録 □瓦斯就業者の職業自尊心と執着心(京都瓦斯株式会社技師 豊島愛明) □マサチューセッツ州に於ける瓦斯の品質(一 記 者) □英国瓦斯事業と利益分配制度(郊 外 生) □本邦アセチリン瓦斯事業の回顧(大野欽一郎) ○家庭欄 □瓦斯を燃料としての料理法(其の二)(大日本女子割烹学会 山口登喜子) □瓦斯七輪の捻工合と其効
 ○説叢 □瓦斯事業に関する諸名士の談片(鴨 東 生) ○雑録 □瓦斯就業者の職業自尊心と執着心(京都瓦斯株式会社技師 豊島愛明) □マサチューセッツ州に於ける瓦斯の品質(一 記 者) □英国瓦斯事業と利益分配制度(郊 外 生) □本邦アセチリン瓦斯事業の回顧(大野欽一郎) ○家庭欄 □瓦斯を燃料としての料理法(其の二)(大日本女子割烹学会 山口登喜子) □瓦斯七輪の捻工合と其効差(福井芳江)
 ○説叢 □瓦斯事業に関する諸名士の談片(鴨 東 生) ○雑録 □瓦斯就業者の職業自尊心と執着心(京都瓦斯株式会社技師 豊島愛明) □マサチューセッツ州に於ける瓦斯の品質(一 記 者) □英国瓦斯事業と利益分配制度(郊 外 生) □本邦アセチリン瓦斯事業の回顧(大野欽一郎) ○家庭欄 □瓦斯を燃料としての料理法(其の二)(大日本女子割烹学会 山口登喜子) □瓦斯七輪の捻工合と其効差(福井芳江) ○法令
 ○説叢 □瓦斯事業に関する諸名士の談片(鴨 東 生) ○雑録 □瓦斯就業者の職業自尊心と執着心(京都瓦斯株式会社技師 豊島愛明) □マサチューセッツ州に於ける瓦斯の品質(一 記 者) □英国瓦斯事業と利益分配制度(郊 外 生) □本邦アセチリン瓦斯事業の回顧(大野欽一郎) ○家庭欄 □瓦斯を燃料としての料理法(其の二)(大日本女子割烹学会 山口登喜子) □瓦斯七輪の捻工合と其効差(福井芳江) ○法令 □道路取締令 □国道路線認定の件 □名古屋市道路占用着規程
 ○説叢 □瓦斯事業に関する諸名士の談片(鴨 東 生) ○雑録 □瓦斯就業者の職業自尊心と執着心(京都瓦斯株式会社技師 豊島愛明) □マサチューセッツ州に於ける瓦斯の品質(一 記 者) □英国瓦斯事業と利益分配制度(郊 外 生) □本邦アセチリン瓦斯事業の回顧(大野欽一郎) ○家庭欄 □瓦斯を燃料としての料理法(其の二)(大日本女子割烹学会 山口登喜子) □瓦斯七輪の捻工合と其効差(福井芳江) ○法令 □道路取締令 □国道路線認定の件 □名古屋市道路占用着規程 ○海外彙報

 ○業績(大正九年度上半期各社営業成績概要) □十葉瓦斯工業株式会社 □九州電燈鉄道株式会社 ○雑報 □名古屋瓦斯最近の成績 □岡山瓦斯の近況 □横浜市瓦斯局庁舎新築 □小田原瓦斯会社の近況 □上田瓦斯会社の近況 □仙台瓦斯の近況 □豊橋瓦斯の近況 □奈良瓦斯の近況と社長更迭 □岡崎瓦斯の近況 □北海道瓦斯総会 □西部合同瓦斯近況 □金沢市の電燈電力瓦斯市営 □利根発電の合併 □瓦斯の出方に就て □瓦斯事業経営に関する大島教授談 □東京市疑獄事件 □横浜市瓦斯局疑獄控訴公判□徳山海軍燃料廠三部区分 □久留米市営瓦斯事件の経過 □骸炭需給関係不変 □天然炭酸瓦斯発生地の発見 □石炭界の前途 □石炭運賃値上反対理由 □粉炭法の得失 □全国電気事業概況 □燃料研究所の工事起工 ○会報
○雑報 □名古屋瓦斯最近の成績 □岡山瓦斯の近況 □横浜市瓦斯局庁舎新築 □小田原瓦斯会社の近況 □上田瓦斯会社の近況 □仙台瓦斯の近況 □豊橋瓦斯の近況 □奈良瓦斯の近況と社長更迭 □岡崎瓦斯の近況 □北海道瓦斯総会 □西部合同瓦斯近況 □金沢市の電燈電力瓦斯市営 □利根発電の合併 □瓦斯の出方に就て □瓦斯事業経営に関する大島教授談 □東京市疑獄事件 □横浜市瓦斯局疑獄控訴公判□徳山海軍燃料廠三部区分 □久留米市営瓦斯事件の経過 □骸炭需給関係不変 □天然炭酸瓦斯発生地の発見 □石炭界の前途 □石炭運賃値上反対理由 □粉炭法の得失 □全国電気事業概況 □燃料研究所の工事起工
□名古屋瓦斯最近の成績 □岡山瓦斯の近況 □横浜市瓦斯局庁舎新築 □小田原瓦斯会社の近況 □上田瓦斯会社の近況 □仙台瓦斯の近況 □豊橋瓦斯の近況 □奈良瓦斯の近況と社長更迭 □岡崎瓦斯の近況 □北海道瓦斯総会 □西部合同瓦斯近況 □金沢市の電燈電力瓦斯市営 □利根発電の合併 □瓦斯の出方に就て □瓦斯事業経営に関する大島教授談 □東京市疑獄事件 □横浜市瓦斯局疑獄控訴公判□徳山海軍燃料廠三部区分 □久留米市営瓦斯事件の経過 □骸炭需給関係不変 □天然炭酸瓦斯発生地の発見 □石炭界の前途 □石炭運賃値上反対理由 □粉炭法の得失 □全国電気事業概況 □燃料研究所の工事起工 ○会報
田瓦斯会社の近況 □仙台瓦斯の近況 □豊橋瓦斯の近況 □奈良瓦斯の近況と社長更迭 □岡崎瓦斯の近況 □北海道瓦斯総会 □西部合同瓦斯近況 □金沢市の電燈電力瓦斯市営 □利根発電の合併 □瓦斯の出方に就て □瓦斯事業経営に関する大島教授談 □東京市疑獄事件 □横浜市瓦斯局疑獄控訴公判□徳山海軍燃料廠三部区分 □久留米市営瓦斯事件の経過 □骸炭需給関係不変 □天然炭酸瓦斯発生地の発見 □石炭界の前途 □石炭運賃値上反対理由 □粉炭法の得失 □全国電気事業概況 □燃料研究所の工事起工 ○会報
□常務理事会 □正準会員数報告の件 □新入会者 □協会維持費申込 □協会来訪者氏名 □会費領収報告 □寄贈図書雑誌
●第十卷第二号(大正十年三月二十五日発行)
○時論断片
□石炭の利用と燃料の節約 □都市の発達と供給瓦斯の不足 □報償契約の不備
□乾式瓦斯メートル計量嚢山皮代用品研究報告(一)(京都瓦斯株式会社技師豊島愛明) □英国瓦斯取締法概要(下)(郊外隠士) □石炭瓦斯残渣中より黄血塩の製造に就て(一)(桐生高等工業学校助教授
島田慶一) □瓦斯に関する最近の特許
○雑録
□第三回コークス協議会記事
一,協議会開会と井上社長の挨拶 二,協議事項 三,協議概要 四,懇親会 五,協議会出席者芳名 六,附録 □低温乾留と将来の燃料(サーチライト誌所載)
一大・四球 □ □ 四面配面で行木の燃料(りェケノイト配列取) ○家庭欄
□ □ 瓦斯の台所に心得べき事柄(大日本女子割烹学会) □ 瓦斯を燃料としての料理法(其の三)(大日本女
子割烹学会 山口登喜子)
□農商務省官制中改正の件 □道路法第六十二条の規定に依る不用物等の管理及処分に関する件中改正の件 □道路取締に関する件通牒 □道路を通行するに付き心懸くべきこと □道路取締令に関する件依命通牒 □道路取締令に関する件陸軍一般へ通牒 □中央度量衡検定所支所及出張所の名称,位置等に関する件 □道路費国庫補助規程 □河川其の他の工作物を道路に供用に関する件依命通牒 □道路法第二十八条第二項の規定に依り内務大臣に協議すべき事項中地方長官委任の件
○海外彙報
□同盟罷工中に於ける倫敦の瓦斯供給状況 □瓦斯工場より自働車燃料 □大陸瓦斯協会の其後 □瓦斯 事業と英国リーヅ大学 □和蘭瓦斯協会の活動□佛国石油税の軽減 □瓦斯基金寄付金 □バンスレー無 煙燃料会社総会□米国染料大合同 □瓦斯マスク製造経験談 □佛国石炭価格公定 □独工業大連合
○業績(大正九年度下半期各社営業成績概要)
□宇都宮瓦斯株式会社 □足利瓦斯株式会社 □尼崎瓦斯株式会社 □明石瓦斯株式会社 □長野瓦斯株式会社 式会社
○雑報
□神戸瓦斯近況 □東京瓦斯の近況 □京都瓦斯の近況 □北海道瓦斯の近況 □大阪瓦斯の決算 □東京コークス販売株式会社の総会 □大牟田瓦斯の近況 □大阪瓦斯料金問題 □横浜市瓦斯局新予算 □ 度量衡法改正と農商務当局談 □特許法の改正案要旨 □染料業の不況 □硫安前途 □石油の経済的価

○会報 □東京府主催博覧会開会に付照会の件 □評議員の商業会議所議員当選 □評議員の辞任 □新入会員 □東京商業会議所来状 □嘱託員の任命 □協会維持費申込 □会費領収報告 ●第十卷第三号(大正十年五月二十日発行) ●巻頭の辞 □創立十周年の辞 ○資料 □英国瓦斯取締法概要(続)(郊外隠士)□炭の物理化学的研究(五)(桐生高等工業学校助教授 鳥田慶一) □大正八年度瓦斯「メートル」検定成績(中央度量衡検定所)□瓦斯に関する最近の特許 ○説叢 □帝国瓦斯協会の目的及事業(桐生高等工業学校助教授 鳥田慶一) □瓦斯事業に関する諸名士の談片(鴨)東生) ●雑録 □鉱物文明展覧会を観る ○家庭欄 □広斯を燃料としての料理法(其の四)(山口登喜子) □家庭に於けるペンジンの使用法(ち さ と) ○法令 □地方鉄道法中改正の件 □軌道法 □度量衡法中改正の件 □木道條令中改正の件 □軌道法案に関する貴族院計論速記録抜粋 ○海外彙報 □瓦斯ライトコーク会社の瓦斯科金値上 □一酸化炭素調査委員会の設置□不燃焼物調査委員会の設置□メルボルン市瓦斯槽爆発 □合衆国天然瓦斯保存取締の趨勢 □倫敦瓦斯検査更検査状況 □合衆国石炭瓦斯現況 □工場商店の適当なる燈火 □モールトン卿の逝去 ○業績(大正九年度下半期各社営業成績概要) □鳥取瓦斯株式会社 □今治瓦斯製氷株式会社 □大平田瓦斯株式会社 □松本瓦斯工業株式会社 ○雑報 □横浜瓦斯局長外遊 □燃料問題と粉炭燃焼法 □青森瓦斯解散 □静岡瓦斯近況 □上田瓦斯近況 □千葉瓦斯工業の近況 □東京瓦斯株昂騰と思惑□函館大火と北海道瓦斯 □大阪に於て工作機械展覧会開催 □神戸瓦斯対黄花関焼失事件の判決 □炭価の低落と水力電気 □三月中物価漸落 □炭価漸落と貯炭増加 □軌道法と公有水面埋立法 □瓦斯コークス商況
 ○養類の辞□創立十周年の辞 ○資料□英国瓦斯取締法概要(続)(郊外隠士)□炭の物理化学的研究(五)(桐生高等工業学校助教授 島田慶一)□大正八年度瓦斯「メートル」校定成績(中央度量衡検定所)□瓦斯に関する最近の特許○説叢□帝国瓦斯協会の目的及事業(桐生高等工業学校助教授 島田慶一)□瓦斯事業に関する諸名士の談片(鴨 東 生)○雑録□鉱物文明展覧会を観る○家庭欄□瓦斯を燃料としての料理法(其の四)(山口登喜子)□家庭に於けるペンジンの使用法(ち さ と)○法令□地方鉄道法中改正の件□軌道法□度量衡法中改正の件□水道條令中改正の件□軌道法案に関する貴族院討論速記録抜粋○海外彙報□瓦斯ライトコーク会社の瓦斯料金値上□一酸化炭素調査委員会の設置□メルボルン市瓦斯槽爆発□合衆国天然瓦斯保存取締の趨勢□倫敦瓦斯検査吏検査状況□合衆国石炭瓦斯現況□工場商店の適当なる燈火□モールトン卿の逝去○業績(大正九年度下半期各社営業成績概要)□鳥取瓦斯株式会社□今泊瓦斯製水株式会社□大牟田瓦斯株式会社□松本瓦斯工業株式会社○雑報□横浜瓦斯局長外遊□燃料問題と粉炭燃焼法□青森瓦斯解散□静岡瓦斯近況□上田瓦斯近況□千葉瓦斯工業の近況□東京瓦斯株昂騰と思惑□函館大火と北海道瓦斯□大阪に於て工作機械展覧会開催□神戸瓦斯対黄花関焼失事件の判決□炭価の低落と水力電気□三月中物価漸落□炭価漸落と貯炭増加□軌道法と公有水面埋立法□瓦斯コークス商況
□創立十周年の辞 ○資料 □英国瓦斯取締法概要(続)(郊外隠士)□炭の物理化学的研究(五)(桐生高等工業学校助教授 島田慶一)□大正八年度瓦斯「メートル」検定成績(中央度量衡検定所)□瓦斯に関する最近の特許 ○説叢 □帝国瓦斯協会の目的及事業(桐生高等工業学校助教授 島田慶一)□瓦斯事業に関する諸名士の談片 (鴨 東 生) ○雑録 □鉱物文明展覧会を観る ○家庭欄 □瓦斯を燃料としての料理法(其の四)(山口登喜子)□家庭に於けるベンジンの使用法(ち さ と) ○法令 □地方鉄道法中改正の件 □軌道法 □度量衡法中改正の件 □水道條令中改正の件 □軌道法案に関する貴族院討論速記録抜粋 ○海外彙報 □瓦斯ライトコーク会社の瓦斯料金値上□一酸化炭素調査委員会の設置□不燃焼物調査委員会の設置 □メルボルン市瓦斯槽爆発 □合衆国天然瓦斯保存取締の趨勢□倫敦瓦斯検査更検査状況□合衆国石炭瓦斯現況□工場商店の適当なる燈火□モールトン卿の逝去 ○業績(大正九年度下半期各社営業成績概要) □鳥取瓦斯株式会社□今治瓦斯製氷株式会社□大牟田瓦斯株式会社□松本瓦斯工業株式会社 ○雑報 □横浜瓦斯局長外遊□燃料問題と粉炭燃焼法□青森瓦斯解散□静岡瓦斯近況□上田瓦斯近況□千葉瓦斯工業の近況□東京瓦斯株昂騰と思惑□函館大火と北海道瓦斯□大阪に於て工作機械展覧会開催□神戸瓦斯対黄花関焼失事件の判決□炭価の低落と水力電気□三月中物価漸落□炭価漸落と貯炭増加□軌道法と公有水面埋立法□瓦斯コークス商況
○資料 □英国瓦斯取締法概要(続)(郊外隠士) □炭の物理化学的研究(五)(桐生高等工業学校助教授 島田慶一) □大正八年度瓦斯「メートル」検定成績(中央度量衡検定所) □瓦斯に関する最近の特許 ○説叢 □帝国瓦斯協会の目的及事業(桐生高等工業学校助教授 島田慶一) □瓦斯事業に関する諸名士の談片 (鴨 東 生) ○雑録 □鉱物文明展覧会を観る ○家庭欄 □瓦斯を燃料としての料理法(其の四)(山口登喜子) □家庭に於けるベンジンの使用法(ち さ と) ○法令 □地方鉄道法中改正の件 □軌道法 □度量衡法中改正の件 □水道條令中改正の件 □軌道法案に関する貴族院討論速記録抜粋 ○海外彙報 □瓦斯ライトコーク会社の瓦斯料金値上 □一酸化炭素調査委員会の設置□不燃焼物調査委員会の設置□メルボルン市瓦斯槽爆発 □合衆国天然瓦斯保存取締の趨勢 □倫敦瓦斯検査吏検査状況 □合衆国石炭瓦斯現況 □工場商店の適当なる燈火 □モールトン卿の逝去 ○業績(大正九年度下半期各社営業成績概要) □鳥取瓦斯株式会社 □今治瓦斯製水株式会社 □大牟田瓦斯株式会社 □松本瓦斯工業株式会社 ○雑報 □横浜瓦斯局長外遊 □燃料問題と粉炭燃焼法 □青森瓦斯解散 □静岡瓦斯近況 □上田瓦斯近況 □千葉瓦斯工業の近況 □東京瓦斯株昻騰と思惑□函館大火と北海道瓦斯 □大阪に於て工作機械展覧会開催 □神戸瓦斯対黄花関焼失事件の判決 □炭価の低落と水力電気 □三月中物価漸落 □炭価漸落と貯炭増加 □軌道法と公有水面埋立法 □瓦斯コークス商況
□英国瓦斯取締法概要 (続) (郊外隐士) □炭の物理化学的研究 (五) (桐生高等工業学校助教授 島田慶一) □大正八年度瓦斯「メートル」検定成績(中央度量衡検定所) □瓦斯に関する最近の特許 ○説叢 □帝国瓦斯協会の目的及事業 (桐生高等工業学校助教授 島田慶一) □瓦斯事業に関する諸名士の談片 (鴨 東 生) ○雑録 □鉱物文明展覧会を観る ○家庭欄 □瓦斯を燃料としての料理法 (其の四) (山口登喜子) □家庭に於けるベンジンの使用法 (ち さ と) ○法令 □地方鉄道法中改正の件 □軌道法 □度量衡法中改正の件 □水道條令中改正の件 □軌道法案に関する貴族院討論連記録抜粋 ○海外彙報 □瓦斯ライトコーク会社の瓦斯料金値上 □一酸化炭素調査委員会の設置□不燃焼物調査委員会の設置□メルボルン市瓦斯槽爆発 □合衆国天然瓦斯保存取締の趨勢 □倫敦瓦斯検査吏検査状況 □合衆国石炭瓦斯現況 □工場商店の適当なる燈火 □モールトン卿の逝去 ○業績 (大正九年度下半期各社営業成績概要) □鳥取瓦斯株式会社 □今治瓦斯製水株式会社 □大牟田瓦斯株式会社 □松本瓦斯工業株式会社 ○雑報 □横浜瓦斯局長外遊 □燃料問題と粉炭燃焼法 □青森瓦斯解散 □静岡瓦斯近況 □上田瓦斯近況 □千葉瓦斯工業の近況 □東京瓦斯株司騰と思惑□函館大火と北海道瓦斯 □大阪に於て工作機械展覧会開催 □神戸瓦斯対黄花閣焼失事件の判決 □炭価の低落と水力電気 □三月中物価漸落 □炭価漸落と貯炭増加 □軌道法と公有水面埋立法 □瓦斯コークス商況
慶一) □大正八年度瓦斯「メートル」検定成績(中央度量衡検定所) □瓦斯に関する最近の特許 ○説叢 □帝国瓦斯協会の目的及事業(桐生高等工業学校助教授 鳥田慶一) □瓦斯事業に関する諸名士の談片 (鴨 東 生) ○雑録 □鉱物文明展覧会を観る ○家庭欄 □瓦斯を燃料としての料理法(其の四)(山口登喜子) □家庭に於けるベンジンの使用法(ち さ と) ○法令 □地方鉄道法中改正の件 □軌道法 □度量衡法中改正の件 □水道條令中改正の件 □軌道法案に関する貴族院計論連記録抜粋 ○海外彙報 □瓦斯ライトコーク会社の瓦斯料金値上 □一酸化炭素調査委員会の設置□不燃焼物調査委員会の設置□メルボルン市瓦斯槽爆発 □合衆国天然瓦斯保存取締の趨勢 □倫敦瓦斯検査更検査状況 □合衆国石炭瓦斯現況 □工場商店の適当なる燈火 □モールトン卿の逝去 ○業績(大正九年度下半期各社営業成績概要) □鳥取瓦斯株式会社 □今治瓦斯製氷株式会社 □大牟田瓦斯株式会社 □松本瓦斯工業株式会社 ○雑報 □横浜瓦斯局長外遊 □燃料問題と粉炭燃焼法 □青森瓦斯解散 □静岡瓦斯近況 □上田瓦斯近況 □千葉瓦斯工業の近況 □東京瓦斯株司騰と思惑□函館大火と北海道瓦斯 □大阪に於て工作機械展覧会開催 □神戸瓦斯対黄花園焼失事件の判決 □炭価の低落と水力電気 □三月中物価漸落 □炭価漸落と貯炭増加 □軌道法と公有水面埋立法 □瓦斯コークス商況
□帝国瓦斯協会の目的及事業(桐生高等工業学校助教授 鳥田慶一) □瓦斯事業に関する諸名士の談片(鴨 東 生) ○ 維勢 □ 鉱物文明展覧会を観る ○ 家庭欄 □ 瓦斯を燃料としての料理法(其の四)(山口登喜子) □ 家庭に於けるベンジンの使用法(ち さ と) ○ 法令 □ 地方鉄道法中改正の件 □ 軌道法 □ 度量衡法中改正の件 □ 水道條令中改正の件 □ 軌道法案に関する貴族院討論速記録抜粋 ○ 海外彙報 □ 瓦斯ライトコーク会社の瓦斯料金値上 □ 一酸化炭素調査委員会の設置□ 不燃焼物調査委員会の設置□ メルボルン市瓦斯槽爆発 □ 合衆国天然瓦斯保存取締の趨勢 □ 倫敦瓦斯検査吏検査状況 □ 合衆国石炭瓦斯現況 □ 工場商店の適当なる燈火 □ モールトン卿の逝去 ○ 業績(大正九年度下半期各社営業成績概要) □ 鳥取瓦斯株式会社 □ 今治瓦斯製氷株式会社 □ 大卒田瓦斯株式会社 □ 松本瓦斯工業株式会社 ○ 雑報 □ 横浜瓦斯局長外遊 □ 燃料問題と粉炭燃焼法 □ 青森瓦斯解散 □ 静岡瓦斯近況 □ 上田瓦斯近況 □ 千葉瓦斯工業の近況 □ 東京瓦斯株昻騰と思惑□ 函館大火と北海道瓦斯 □ 大阪に於て工作機械展覧会開催 □ 神戸瓦斯対黄花園焼失事件の判決 □ 炭価の低落と水力電気 □ 三月中物価漸落 □ 炭価漸落と貯炭増加 □ 軌道法と公有水面埋立法 □ 瓦斯コークス商況
(鴨 東 生) ○雑録 □鉱物文明展覧会を観る ○家庭欄 □瓦斯を燃料としての料理法(其の四)(山口登喜子) □家庭に於けるベンジンの使用法(ち さ と) ○法令 □地方鉄道法中改正の件 □軌道法 □度量衡法中改正の件 □水道條令中改正の件 □軌道法案に関する貴族院討論速記録抜粋 ○海外彙報 □瓦斯ライトコーク会社の瓦斯料金値上 □一酸化炭素調査委員会の設置□不燃焼物調査委員会の設置□メルボルン市瓦斯槽爆発 □合衆国天然瓦斯保存取締の趨勢 □倫敦瓦斯検査吏検査状況 □合衆国石炭瓦斯現況 □工場商店の適当なる燈火 □モールトン卿の逝去 ○業績(大正九年度下半期各社営業成績概要) □鳥取瓦斯株式会社 □今治瓦斯製氷株式会社 □大牟田瓦斯株式会社 □松本瓦斯工業株式会社 ○雑報 □横浜瓦斯局長外遊 □燃料問題と粉炭燃焼法 □青森瓦斯解散 □静岡瓦斯近況 □上田瓦斯近況 □千葉瓦斯工業の近況 □東京瓦斯株昻騰と思惑□函館大火と北海道瓦斯 □大阪に於て工作機械展覧会開催 □神戸瓦斯対黄花園焼失事件の判決 □炭価の低落と水力電気 □三月中物価漸落 □炭価漸落と貯炭増加 □軌道法と公有水面埋立法 □瓦斯コークス商況
□鉱物文明展覧会を観る ○家庭欄 □瓦斯を燃料としての料理法(其の四)(山口登喜子) □家庭に於けるベンジンの使用法(ち さ と) ○法令 □地方鉄道法中改正の件 □軌道法 □度量衡法中改正の件 □水道條令中改正の件 □軌道法案に関する貴族院討論速記録抜粋 ○海外彙報 □瓦斯ライトコーク会社の瓦斯料金値上 □一酸化炭素調査委員会の設置□不燃焼物調査委員会の設置□メルボルン市瓦斯槽爆発 □合衆国天然瓦斯保存取締の趨勢 □倫敦瓦斯検査更検査状況 □合衆国石炭瓦斯現況 □工場商店の適当なる燈火 □モールトン卿の逝去 ○業績(大正九年度下半期各社営業成績概要) □鳥取瓦斯株式会社 □今治瓦斯製氷株式会社 □大牟田瓦斯株式会社 □松本瓦斯工業株式会社 ○雑報 □横浜瓦斯局長外遊 □燃料問題と粉炭燃焼法 □青森瓦斯解散 □静岡瓦斯近況 □上田瓦斯近況 □千葉瓦斯工業の近況 □東京瓦斯株昻騰と思惑□函館大火と北海道瓦斯 □大阪に於て工作機械展覧会開催 □神戸瓦斯対黄花園焼失事件の判決 □炭価の低落と水力電気 □三月中物価漸落 □炭価漸落と貯炭増加 □軌道法と公有水面埋立法 □瓦斯コークス商况
○家庭欄 □瓦斯を燃料としての料理法(其の四)(山口登喜子) □家庭に於けるベンジンの使用法(ち さ と) ○法令 □地方鉄道法中改正の件 □軌道法 □度量衡法中改正の件 □水道條令中改正の件 □軌道法案に関する貴族院討論速記録抜粋 ○海外彙報 □瓦斯ライトコーク会社の瓦斯料金値上 □一酸化炭素調査委員会の設置□不燃焼物調査委員会の設置□メルボルン市瓦斯槽爆発 □合衆国天然瓦斯保存取締の趨勢 □倫敦瓦斯検査吏検査状況 □合衆国石炭瓦斯現況 □工場商店の適当なる燈火 □モールトン卿の逝去 ○業績(大正九年度下半期各社営業成績概要) □鳥取瓦斯株式会社 □今治瓦斯製氷株式会社 □大牟田瓦斯株式会社 □松本瓦斯工業株式会社 ○雑報 □横浜瓦斯局長外遊 □燃料問題と粉炭燃焼法 □青森瓦斯解散 □静岡瓦斯近況 □上田瓦斯近況 □千葉瓦斯工業の近況 □東京瓦斯株昻騰と思惑□函館大火と北海道瓦斯 □大阪に於て工作機械展覧会開催 □神戸瓦斯対黄花園焼失事件の判決 □炭価の低落と水力電気 □三月中物価漸落 □炭価漸落と貯炭増加 □軌道法と公有水面埋立法 □瓦斯コークス商況
□瓦斯を燃料としての料理法(其の四)(山口登喜子) □家庭に於けるベンジンの使用法(ち さ と) ○法令 □地方鉄道法中改正の件 □軌道法 □度量衡法中改正の件 □水道條令中改正の件 □軌道法案に関する貴族院討論速記録抜粋 ○海外彙報 □瓦斯ライトコーク会社の瓦斯料金値上 □一酸化炭素調査委員会の設置□不燃焼物調査委員会の設置□メルボルン市瓦斯槽爆発 □合衆国天然瓦斯保存取締の趨勢 □倫敦瓦斯検査吏検査状況 □合衆国石炭瓦斯現況 □工場商店の適当なる燈火 □モールトン卿の逝去 ○業績(大正九年度下半期各社営業成績概要)□鳥取瓦斯株式会社 □今治瓦斯製氷株式会社 □大牟田瓦斯株式会社 □松本瓦斯工業株式会社 ○雑報 □横浜瓦斯局長外遊 □燃料問題と粉炭燃焼法 □青森瓦斯解散 □静岡瓦斯近況 □上田瓦斯近況 □千葉瓦斯工業の近況 □東京瓦斯株昻騰と思惑□函館大火と北海道瓦斯 □大阪に於て工作機械展覧会開催 □神戸瓦斯対黄花園焼失事件の判決 □炭価の低落と水力電気 □三月中物価漸落 □炭価漸落と貯炭増加 □軌道法と公有水面埋立法 □瓦斯コークス商況
○法令 □地方鉄道法中改正の件 □軌道法 □度量衡法中改正の件 □水道條令中改正の件 □軌道法案に関する貴族院討論速記録抜粋 ○海外彙報 □瓦斯ライトコーク会社の瓦斯料金値上 □一酸化炭素調査委員会の設置□不燃焼物調査委員会の設置□メルボルン市瓦斯槽爆発 □合衆国天然瓦斯保存取締の趨勢 □倫敦瓦斯検査吏検査状況 □合衆国石炭瓦斯現況 □工場商店の適当なる燈火 □モールトン卿の逝去 ○業績(大正九年度下半期各社営業成績概要)□鳥取瓦斯株式会社 □今治瓦斯製氷株式会社 □大牟田瓦斯株式会社 □松本瓦斯工業株式会社 ○雑報 □横浜瓦斯局長外遊 □燃料問題と粉炭燃焼法 □青森瓦斯解散 □静岡瓦斯近況 □上田瓦斯近況 □千葉瓦斯工業の近況 □東京瓦斯株昻騰と思惑□函館大火と北海道瓦斯 □大阪に於て工作機械展覧会開催 □神戸瓦斯対黄花園焼失事件の判決 □炭価の低落と水力電気 □三月中物価漸落 □炭価漸落と貯炭増加 □軌道法と公有水面埋立法 □瓦斯コークス商況
□地方鉄道法中改正の件 □軌道法 □度量衡法中改正の件 □水道條令中改正の件 □軌道法案に関する貴族院討論速記録抜粋 ○海外彙報 □瓦斯ライトコーク会社の瓦斯料金値上 □一酸化炭素調査委員会の設置□不燃焼物調査委員会の設置□メルボルン市瓦斯槽爆発 □合衆国天然瓦斯保存取締の趨勢 □倫敦瓦斯検査吏検査状況 □合衆国石炭瓦斯現況 □工場商店の適当なる燈火 □モールトン卿の逝去 ○業績(大正九年度下半期各社営業成績概要)□鳥取瓦斯株式会社 □今治瓦斯製氷株式会社 □大卒田瓦斯株式会社 □松本瓦斯工業株式会社 □維報 □横浜瓦斯局長外遊 □燃料問題と粉炭燃焼法 □青森瓦斯解散 □静岡瓦斯近況 □上田瓦斯近況 □千葉瓦斯工業の近況 □東京瓦斯株昻騰と思惑□函館大火と北海道瓦斯 □大阪に於て工作機械展覧会開催 □神戸瓦斯対黄花園焼失事件の判決 □炭価の低落と水力電気 □三月中物価漸落 □炭価漸落と貯炭増加 □軌道法と公有水面埋立法 □瓦斯コークス商況
る貴族院討論速記録抜粋 ○海外彙報 □瓦斯ライトコーク会社の瓦斯料金値上. □一酸化炭素調査委員会の設置□不燃焼物調査委員会の設置□メルボルン市瓦斯槽爆発 □合衆国天然瓦斯保存取締の趨勢 □倫敦瓦斯検査吏検査状況 □合衆国石炭瓦斯現況 □工場商店の適当なる燈火 □モールトン卿の逝去 ○業績(大正九年度下半期各社営業成績概要)□鳥取瓦斯株式会社 □今治瓦斯製氷株式会社 □大牟田瓦斯株式会社 □松本瓦斯工業株式会社 ○維報 □横浜瓦斯局長外遊 □燃料問題と粉炭燃焼法 □青森瓦斯解散 □静岡瓦斯近況 □上田瓦斯近況 □千葉瓦斯工業の近況 □東京瓦斯株昻騰と思惑□函館大火と北海道瓦斯 □大阪に於て工作機械展覧会開催 □神戸瓦斯対黄花園焼失事件の判決 □炭価の低落と水力電気 □三月中物価漸落 □炭価漸落と貯炭増加 □軌道法と公有水面埋立法 □瓦斯コークス商況
□瓦斯ライトコーク会社の瓦斯料金値上. □一酸化炭素調査委員会の設置□不燃焼物調査委員会の設置□メルボルン市瓦斯槽爆発 □合衆国天然瓦斯保存取締の趨勢 □倫敦瓦斯検査吏検査状況 □合衆国石炭瓦斯現況 □工場商店の適当なる燈火 □モールトン卿の逝去 ○業績(大正九年度下半期各社営業成績概要)□鳥取瓦斯株式会社 □今治瓦斯製氷株式会社 □大牟田瓦斯株式会社 □松本瓦斯工業株式会社 ○雑報 □横浜瓦斯局長外遊 □燃料問題と粉炭燃焼法 □青森瓦斯解散 □静岡瓦斯近況 □上田瓦斯近況 □千葉瓦斯工業の近況 □東京瓦斯株昻騰と思惑□函館大火と北海道瓦斯 □大阪に於て工作機械展覧会開催 □神戸瓦斯対黄花園焼失事件の判決 □炭価の低落と水力電気 □三月中物価漸落 □炭価漸落と貯炭増加 □軌道法と公有水面埋立法 □瓦斯コークス商況
□メルボルン市瓦斯槽爆発 □合衆国天然瓦斯保存取締の趨勢 □倫敦瓦斯検査吏検査状況 □合衆国石炭瓦斯現況 □工場商店の適当なる燈火 □モールトン卿の逝去 ○業績(大正九年度下半期各社営業成績概要) □鳥取瓦斯株式会社 □今治瓦斯製氷株式会社 □大牟田瓦斯株式会社 □松本瓦斯工業株式会社 ○雑報 □横浜瓦斯局長外遊 □燃料問題と粉炭燃焼法 □青森瓦斯解散 □静岡瓦斯近況 □上田瓦斯近況 □千葉瓦斯工業の近況 □東京瓦斯株昻騰と思惑□函館大火と北海道瓦斯 □大阪に於て工作機械展覧会開催 □神戸瓦斯対黄花園焼失事件の判決 □炭価の低落と水力電気 □三月中物価漸落 □炭価漸落と貯炭増加 □軌道法と公有水面埋立法 □瓦斯コークス商況
□鳥取瓦斯株式会社 □今治瓦斯製氷株式会社 □大牟田瓦斯株式会社 □松本瓦斯工業株式会社 ○雑報 □横浜瓦斯局長外遊 □燃料問題と粉炭燃焼法 □青森瓦斯解散 □静岡瓦斯近況 □上田瓦斯近況 □千葉瓦斯工業の近況 □東京瓦斯株昻騰と思惑□函館大火と北海道瓦斯 □大阪に於て工作機械展覧会開催 □神戸瓦斯対黄花園焼失事件の判決 □炭価の低落と水力電気 □三月中物価漸落 □炭価漸落と貯炭増加 □軌道法と公有水面埋立法 □瓦斯コークス商況
○雑報□横浜瓦斯局長外遊 □燃料問題と粉炭燃焼法 □青森瓦斯解散 □静岡瓦斯近況 □上田瓦斯近況 □ 千葉瓦斯工業の近況 □東京瓦斯株昻騰と思惑□函館大火と北海道瓦斯 □大阪に於て工作機械展覧会開催 □神戸瓦斯対黄花園焼失事件の判決 □炭価の低落と水力電気 □三月中物価漸落 □炭価漸落と貯炭増加 □軌道法と公有水面埋立法 □瓦斯コークス商況
□横浜瓦斯局長外遊 □燃料問題と粉炭燃焼法 □青森瓦斯解散 □静岡瓦斯近況 □上田瓦斯近況 □千葉瓦斯工業の近況 □東京瓦斯株昻騰と思惑□函館大火と北海道瓦斯 □大阪に於て工作機械展覧会開催 □神戸瓦斯対黄花園焼失事件の判決 □炭価の低落と水力電気 □三月中物価漸落 □炭価漸落と貯炭増加 □軌道法と公有水面埋立法 □瓦斯コークス商況
O_{Δ} TK
□定例理事会 □常務理事会 □第十一回評議員会及第九回定時総会開催の通知 □帝国瓦斯協会十周年記念事業に関する件 □新入会員 □評議員久米良作君辞任に付感謝状贈呈の件 □専務理事平松末吉君専務辞任の件 □計量器検定期間猶予歎願の件 □評議員の当選 □都市計画委員に瓦斯事業を代表して任命請願の件経過 □会員名簿の発行 □協会来訪者氏名 □調査回答事項 □維持費申込 □会費領収報告 □寄贈雑誌
●第十巻第四号(大正十年七月二十五日発行)
● 第 1
□帝国瓦斯協会第九回定期総会
○ *
○評議員会,総会記事

□帝国瓦斯協会第十一回評議員会
□帝国瓦斯協会第九回定期総会
(第一日) 一, 開会と大正九年度事務報告 二, 大正九年度会計報告 三, 大正十年度予算案の附議 四,
会員提出議案の附議(瓦斯事業法調査実行委員会設置の件,国県道占用料減額の件,帝国瓦斯協会定款改
正の件)・瓦斯事業功労者表彰式・山本農商務大臣祝辞・受彰者総代の答辞・講演会・有志懇親会(スピ
ーチ:燃料問題の地位に就て(評議員 阿倍吾市氏談),大勢逆行論(評議員 内藤 游氏談))・出席者
氏名(第二日)東京瓦斯株式会社陳列所及同社千住製造所参観(第三日)東京砲兵工廠見学並に後楽園参
観・大正九年度事務、会計報告・大正十年度経常収支予算
○資料
□黄花園焼失事件判決 □乾式瓦斯メートル計量嚢山皮代用品研究報告(二)(京都瓦斯株式会社技師豊
島愛明) □石炭瓦斯残渣中より黄血塩の製造に就て(二)(桐生高等工業学校助教授 島田慶一)
○雑録
□第四回コークス研究会記事 □第五回コークス研究会記事 □総会も了りて(千 里 生)
○家庭欄
□瓦斯を燃料としての料理法 (其の五) (山口登喜子)
○法令
□道路維持修繕令 □各府県国県道占用料標準
○雑報
□電気協会の報償契約無効主張 □東京市対東京瓦斯報償契約問題 □横浜市瓦斯局予算 □大阪瓦斯会
社近況 □北海道瓦斯会社の配当 □名古屋瓦斯社長更迭 □正会員の逝去 □横浜瓦斯局平沼工場出火
□熱素と石炭節約 □石油代用品にベンゾール □米倉博士の主唱の石炭の低温乾留 □撫順炭礦コーラ
イト製造 □朝鮮瓦斯電氣増配 □横浜電気の改称 □品川白煉瓦株式会社 □奈良瓦斯の近況 □仙台
瓦斯の近況 □山形瓦斯近況
○会報
□定例理事会 □東京砲兵工廠参観方請願の件 □常任理事互選の件 □特別会員の代表者並に正会員指
定に付き各会社に通知の件 □当協会特別会員階級別と代表者並に指定正会員 □特別会員階級別 □当
協会維持費申込芳名 □当協会総会寄附金者芳名 □十週年記念品贈呈の件 □新入会員 □書記任用の
件 □調査委嘱回答 □会費領収報告 □寄贈雑誌
○講演
□英国に於ける低温乾留に就て(名古屋瓦斯株式会社技師 塚田実則) □燃料問題に就て(農商務省燃
料研究所長 吉村萬治)
●第十卷第五号(大正十年十月二十五日発行)
○巻頭之辞
○資料
□薪炭消費の数字的考察(名古屋瓦斯株式会社調査) □瓦斯事業と修繕費の研究(京都瓦斯株式会社技
師 豊島愛明) □炭の物理化学的研究(七)(桐生高等工業学校助教授 島田慶一) □瓦斯に関する最
近の特許
○説叢
□労働問題と瓦斯事業(神戸瓦斯株式会社 前田勇) □瓦斯管見(千 里 生)
○雑録 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
□将来の燃料問題(英国燃料研究所所長 サー・ジョージ・ベールビイ)
〇家庭欄
□瓦斯を燃料としての料理法(其の五)(大日本女子割烹学会 山口登喜子)
□地方鉄道法施行規則中改正 □京都都市計画新設各築事業年度割認可 □名古屋致死計画事業認可 □

大阪都市計画事業執行認可 □大阪道路費用負担規定抜粋

○海外彙報
□倫敦市会と瓦斯取締法 □仏蘭西瓦斯協会総会 □バーミンガム市営瓦斯状況 □骸炭炉瓦斯の利用 □サウスメトロポリタン瓦斯会社の料金値上□英国市営瓦斯一般 □和蘭瓦斯協会第四十九会総会 □ツーリー氏の完全瓦斯製造方法 □独逸瓦斯協会第六十二回総会 □独逸に於ける低温乾留□独逸に於けるベンゾール産額 □瓦斯世界と瓦斯レコード誌との合併 □佛蘭西瓦斯会社と自治団体 □マンチエスター市営瓦斯事業の拡張 □瑞西瓦斯協会の任意的検査制度 □佛蘭西瓦斯取締法の可決
□ 業績(大正十年度上半期各社営業成績概要) □ 東京瓦斯株式会社 □ 大阪瓦斯株式会社 □ 京都瓦斯株式会社 □ 西部合同瓦斯株式会社
○ 雑 報
□東京瓦斯総会 □北海炭礦総会 □北海道瓦斯総会 □日本瓦斯総会 □静岡瓦斯近況 □大牟田瓦斯の近況 □西部合同瓦斯近況 □名古屋瓦斯近況 □京都瓦斯近況 □下関瓦斯近況 □豊州瓦斯近況 □瓦斯訴訟弁論□東京市会の瓦斯料金値下 □水産業者と瓦斯コークス □八幡製鉄所の石炭節減 □瓦斯料金改正案と大阪市会 □電気と瓦斯の比較研究 □内藤博士石炭研究法 □家庭電器調査会の設置 □瓦斯事業法案の経過
○会報
□国県道占用料減額の件 □定例理事会 □役員辞任の件 □入会申込承認の件 □評議員推薦の件 □欠員理事補充並に常任理事互選の件 □書記任免の件 □計量器検定期間猶予嘆願の件 □瓦斯事業法調査実行委員会記事□英米独佛瓦斯協会との交渉の件 □英国瓦斯品質調査委員会の討議概要翻訳の件 □表彰記念品送達完了 □瓦斯予審被告供述の誤謬 □特別会員代表者並に指定正会員 □協会維持費申出 芳名 □調査委嘱回答 □瓦斯事業要覧の配布 □寄贈図書雑誌
●第十巻第六号(大正十年十二月十日発行)
○ 巻頭之辞
○評議員会,総会記事
○評議員会,総会記事 □帝国瓦斯協会第十二回評議員会
□帝国瓦斯協会第十二回評議員会 □帝国瓦斯協会臨時総会記事
□帝国瓦斯協会第十二回評議員会
□帝国瓦斯協会第十二回評議員会 □帝国瓦斯協会臨時総会記事 一,定款改正の件 二,決議事項附議の件 三,実行委員選出の件 四,瓦斯メートル検定猶予に関する
□帝国瓦斯協会第十二回評議員会 □帝国瓦斯協会臨時総会記事 一,定款改正の件 二,決議事項附議の件 三,実行委員選出の件 四,瓦斯メートル検定猶予に関する 経過報告
□帝国瓦斯協会第十二回評議員会 □帝国瓦斯協会臨時総会記事 一,定款改正の件 二,決議事項附議の件 三,実行委員選出の件 四,瓦斯メートル検定猶予に関する経過報告 ○資料 □法律関係不存在確認控訴判決・判決書・訴状・答弁書・原告の第一準備書面及添付證據書類・被告の第一準備書面及添付證據書類・被告の第一準備書面及添付證據書類・原告の第二準備書面を第二準備書面・原告の第三準備書面・甲
□帝国瓦斯協会第十二回評議員会 □帝国瓦斯協会臨時総会記事 一,定款改正の件 二,決議事項附議の件 三,実行委員選出の件 四,瓦斯メートル検定猶予に関する経過報告 ○資料 □法律関係不存在確認控訴判決・判決書・訴状・答弁書・原告の第一準備書面及添付證據書類・被告の第一準備書面及添付證據書類・原告の第二準備書面及参考・被告の第二準備書面・原告の第三準備書面・甲号證説明及乙号證反駘書被告の第一準備書面及添付證據書類・乙号證説明
□帝国瓦斯協会第十二回評議員会 □帝国瓦斯協会臨時総会記事 一,定款改正の件 二,決議事項附議の件 三,実行委員選出の件 四,瓦斯メートル検定猶予に関する経過報告 ○資料 □法律関係不存在確認控訴判決・判決書・訴状・答弁書・原告の第一準備書面及添付證據書類・被告の第一準備書面及添付證據書類・原告の第二準備書面・原告の第三準備書面・甲号證説明及乙号證反駘書被告の第一準備書面及添付證據書類・乙号證説明
□帝国瓦斯協会第十二回評議員会 □帝国瓦斯協会臨時総会記事 一,定款改正の件 二,決議事項附議の件 三,実行委員選出の件 四,瓦斯メートル検定猶予に関する経過報告 ○資料 □法律関係不存在確認控訴判決・判決書・訴状・答弁書・原告の第一準備書面及添付證據書類・被告の第一準備書面及添付證據書類・原告の第二準備書面及参考・被告の第二準備書面・原告の第三準備書面・甲号證説明及乙号證反駘書被告の第一準備書面及添付證據書類・乙号證説明 ○説叢 □瓦斯料金に就て(法学士 水越致和) □所謂公益的事業に於ける瓦斯事業の地位(前田 勇)
□帝国瓦斯協会臨時総会記事 一,定款改正の件 二,決議事項附議の件 三,実行委員選出の件 四,瓦斯メートル検定猶予に関する経過報告 ○資料 □法律関係不存在確認控訴判決・判決書・訴状・答弁書・原告の第一準備書面及添付證據書類・被告の第一準備書面及添付證據書類・原告の第二準備書面及参考・被告の第二準備書面・原告の第三準備書面・甲号證説明及乙号證反駘書被告の第一準備書面及添付證據書類・乙号證説明 ○説叢 □瓦斯料金に就て(法学士 水越致和)□所謂公益的事業に於ける瓦斯事業の地位(前田 勇) ○雑録 □工政会と瓦斯事業調査 □堺瓦斯料金値下 □横浜市瓦斯局供給拡張 □廣島市会と電瓦値下問題 □大阪市会と瓦斯料金値下問題 □朝鮮瓦斯電氣会社増配 □ 姫路瓦斯近況 □長岡天然瓦斯近況 □小田原瓦斯近況 □和歌山瓦斯近況 □名古屋瓦斯对関西水力電気会社 □北海道瓦斯小樽営業所瓦斯状況□神戸瓦斯株上場 □メタン瓦斯の爆発性 □東京瓦斯の石炭契約更改 □東京瓦斯の瓦斯研究所設置準
□帝国瓦斯協会第十二回評議員会 □帝国瓦斯協会臨時総会記事 一,定款改正の件 二,決議事項附議の件 三,実行委員選出の件 四,瓦斯メートル検定猶予に関する経過報告 ○資料 □法律関係不存在確認控訴判決・判決書・訴状・答弁書・原告の第一準備書面及添付證據書類・被告の第一準備書面及添付證據書類・原告の第二準備書面及参考・被告の第二準備書面・原告の第三準備書面・甲号證説明及乙号證反駘書被告の第一準備書面及添付證據書類・乙号證説明 ○説叢 □瓦斯料金に就て(法学士 水越致和) □所謂公益的事業に於ける瓦斯事業の地位(前田 勇) ○雑録 □工政会と瓦斯事業調査 □堺瓦斯料金値下 □横浜市瓦斯局供給拡張 □廣島市会と電瓦値下問題 □大阪市会と瓦斯料金値下問題 □朝鮮瓦斯電氣会社増配 □ 姫路瓦斯近況 □長岡天然瓦斯近況 □小田原瓦斯近況 □和歌山瓦斯近況 □名古屋瓦斯対関西水力電気会社 □北海道瓦斯小樽営業所瓦斯状況□神戸瓦斯株上場 □メタン瓦斯の爆発性 □東京瓦斯の石炭契約更改 □東京瓦斯の瓦斯研究所設置準備 □通俗瓦斯講義の発行
□帝国瓦斯協会臨時総会記事 一、定款改正の件 二、決議事項附議の件 三、実行委員選出の件 四、瓦斯メートル検定猶予に関する経過報告 ○資料 □法律関係不存在確認控訴判決・判決書・訴状・答弁書・原告の第一準備書面及添付證據書類・被告の第一準備書面及添付證據書類・原告の第二準備書面及参考・被告の第二準備書面・原告の第三準備書面・甲号證説明及乙号證反駘書被告の第一準備書面及添付證據書類・乙号證説明及乙号證反駘書被告の第一準備書面及添付證據書類・乙号證説明 ○説叢 □瓦斯料金に就て(法学士 水越致和)□所謂公益的事業に於ける瓦斯事業の地位(前田 勇) ○雑録 □工政会と瓦斯事業調査 □堺瓦斯料金値下 □横浜市瓦斯局供給拡張 □廣島市会と電瓦値下問題 □大阪市会と瓦斯料金値下問題 □朝鮮瓦斯電氣会社増配 □ 姫路瓦斯近況 □長岡天然瓦斯近況 □小田原瓦斯近況 □和歌山瓦斯近況 □名古屋瓦斯対関西水力電気会社 □北海道瓦斯小樽営業所瓦斯状況□神戸瓦斯株上場 □メタン瓦斯の爆発性 □東京瓦斯の石炭契約更改 □東京瓦斯の瓦斯研究所設置準備 □通俗瓦斯講義の発行 ○海外彙報
□帝国瓦斯協会第十二回評議員会 □帝国瓦斯協会臨時総会記事 一,定款改正の件 二,決議事項附議の件 三,実行委員選出の件 四,瓦斯メートル検定猶予に関する経過報告 ○資料 □法律関係不存在確認控訴判決・判決書・訴状・答弁書・原告の第一準備書面及添付證據書類・被告の第一準備書面及添付證據書類・原告の第二準備書面及参考・被告の第二準備書面・原告の第三準備書面・甲号證説明及乙号證反駘書被告の第一準備書面及添付證據書類・乙号證説明 ○説叢 □瓦斯料金に就て(法学士 水越致和)□所謂公益的事業に於ける瓦斯事業の地位(前田 勇) ○雑録 □工政会と瓦斯事業調査□堺瓦斯料金値下□横浜市瓦斯局供給拡張□廣島市会と電瓦値下問題□大阪市会と瓦斯料金値下問題□朝鮮瓦斯電氣会社増配□ 姫路瓦斯近況□長岡天然瓦斯近況□小田原瓦斯近況□和歌山瓦斯近況□名古屋瓦斯対関西水力電気会社□北海道瓦斯小稼営業所瓦斯状況□神戸瓦斯株上場□メタン瓦斯の爆発性□東京瓦斯の石炭契約更改□東京瓦斯の瓦斯研究所設置準備□通俗瓦斯講義の発行 ○海外彙報□本炭を以て瓦斯中硫黄の清浄□低熱瓦斯の熱効率増進□加奈陀泥炭の乾留□紐育瓦斯会社の勝訴

○会報 □常例理事会 □瓦斯事業法制定に関し申請書提出の件 □理事一同内務農商務大臣及次官歷訪 □定例 理事会 □瓦斯事業研究会 □常例理事会 □臨時総会開会通知の件 □第十二回評議員会開会通知の件 □瓦斯計量器検定期間猶予の件 □独逸瓦斯水道協会より来状 □独逸瓦斯協会へ照会 □英国国民瓦斯協会よりの来状 □当協会嘱託任命の件 □英国瓦斯取締法調査委員会経過報告書発行の件 □都市計画 講習会に矢島書記聴講の件 □新入会者 □指定正会員報告正誤 □臨時総会寄附金者芳名 □会費領収□寄贈図書雑誌
【第十一巻】
●第十一巻第一号(大正十一年二月十五日発行) ○巻頭の辞 ○資料
□石炭の低温乾留(桐生高等工業学校助教授 島田慶一) □横浜市瓦斯局最近の製造成績(横浜市瓦斯局平沼製造所 三宅 杲) □英国瓦斯取締法及之が手続に関する一考察(郊 外 生) □瓦斯に関する最近の特許
○論壇
□小売商に対する輿論及官庁の誤解を論し瓦斯事業に及ぶ(神戸瓦斯株式会社 前田 勇) □年頭所感 (京都 鴨 東 生) □帝国瓦斯協会の目的及事業 (二)(帝国瓦斯協会幹事 水越致和) □噫大大隈侯 爵を懐ふ (千里 生)
○雑録 □オセルナス万地東要の物類(山口金松)、□万地温等(国際一切)
□本邦に於ける瓦斯事業の趨勢(山口重松) □瓦斯漫語(風野三郎) ○法令
□都市計画事業執行指定の件 □都市計画公告 □上水道敷設費国庫補助の件通牒 □併用軌道の維持に
関する件依命通牒
 ○海外彙報 □完全瓦斯化方法に関する最近の状況 □石炭低温乾留に関する概観 □ドハーチイ氏の三部制瓦斯料金に対する一考察 □発熱量基礎に依る瓦斯販売政策 □巴里瓦斯経営状況 □英国と米国との瓦斯消費状況の比較 □瓦斯料金に関する倫敦市会の質問 □瑞西首府ツーリッヒ市の瓦斯近況 □英国瓦斯技師協会総会 □倫敦瓦斯供給の状況 □巴里瓦斯会社と巴里市との契約更新 □発熱量標準制度の亜米利加瓦斯事業への適用 □英独瓦斯料金の概要 □千五百萬の瓦斯ホルダー建設 □電熱普及の故障 □英国に於ける人口と瓦斯及電気 □煤煙防止委員会の報告
○内地瓦斯事業 (業績) (大正十年度下半期各社営業成績概要)
□浜松瓦斯株式会社 □豊橋瓦斯株式会社 □島原瓦斯株式会社 □名古屋瓦斯株式会社 □仙台瓦斯株式会社 式会社
○雑報
□関西電気と知多電気の合併 □山口瓦斯の発生炉築造 □横浜市瓦斯局の瓦斯設備拡張 □天然瓦斯よりガソリン採取方法発明 □東京瓦斯の石炭契約更新 □採炭制限延長 □大正十年標準石炭運賃と本年の趨勢 □岡山瓦斯の近況 □津電燈の松坂電気及伊勢電気合併と近況 □仙台瓦斯近況 □足利瓦斯近況 □奈良瓦斯近況 □富山電気の近況 □横浜市瓦斯局長比留間敏氏帰朝 □電気協会の新設 □関西電氣の各社合併 □名古屋瓦斯営業所全焼 □名古屋瓦斯創立三十五周年の祝賀会 □通俗瓦斯講義の再版 □奥副会長北堂逝去 ○会報 □定例理事会並に実行委員会 □高橋首相,外二大臣訪問 □理事定員補充の件 □臨時調査委員の委託
□瓦斯事業法に対する希望條項調査委員会第一回開会 □協会維持費申出会社芳名 □特別会員代表並に

指定正会員 □名誉会員大隈候薨死 □大正八年度瓦斯事業要覧発行に付き各関係事業者に頒布 □雑件

□協会新入会員 □会員住所移転 □寄贈図書雑誌
●第十一巻第二号(大正十一年四月十五日発行)
○巻頭の辞
○臨時全国瓦斯事業者協議会記事
○資料
□瓦斯事業と修繕費の研究(二)(京都瓦斯株式会社技師 豊島愛明) □トレント式石炭洗浄方法(岩村 栄次郎訳)
○論壇
□瓦斯事業法案に就て(郊外散史)
○ 雑 録
□米国の燃料(天王山房客訳) □家庭用及工業用としての瓦斯及電気 □英国計量器制度の変更に就て
○法令
□瓦斯事業法案 □瓦斯事業法案議事貴族院第一讀会 □道路法中改正法律 □六大都市行政監督に関す
る法律 □圧縮瓦斯及液化瓦斯取締法 □都市計画事業を執行す可き行政庁指定の件 □都市計画公告
□官有道路敷取扱に関する件回答
○海外彙報
□ジョーヂ・ヘルプス氏のプレノ瓦斯論 □膨大なる瓦斯の製造 □瓦斯溜の腐食 □佛蘭西瓦斯会社の
株式状況 □瓦斯事業に自由を与へよ □瓦斯ホルダーの火災 □バーミンガム市瓦斯料金の改定 □ウ
オーター・ホール氏の「瓦斯配給」批評 □希釈瓦斯の比較 □電熱普及の故障(二)
○雑報
□東京瓦斯の拡張 □横浜市瓦斯局の十一年度予算 □吹田瓦斯計画 □名古屋市会の電燈瓦斯料金報告
□金澤電気瓦斯会社臨時総会 □名古屋瓦斯関西電氣合併 □驚くべき石炭と骸炭の輸入数量 □茨城瓦
斯の近況 □豊州瓦斯の近況 □泉州瓦斯の近況 □銚子瓦斯の近況 □瓦斯コークス懇談会 □北越瓦
斯事業組合 □諏訪瓦斯の計画 □織田博士の家庭燃料の経済観 □日本に於ける骸炭製造の状況 □褐
炭の二重利用 □大島義清博士の渡欧 □内藤燃料研究所の二大調査報告
○会報
□定例理事会 □第一回常任理事会 □第二回常任理事会 □第一回瓦斯法案に関する理事会並委員会
□第二回瓦斯法案に関する理事会及実行委員会 □第三回瓦斯法案に関する理事会及実行委員会 □内務
省訪問 □臨時瓦斯事業者協議会 □第四回瓦斯法案に関する理事会及委員会 □第五回瓦斯法案に関す
る理事会並委員会 □第六回瓦斯法案に関する理事会並委員会 □第七回瓦斯法案に関する理事会並委員
会 □第八回瓦斯法案に関する理事会並委員会 □第九回瓦斯法案に関する理事会並委員会 □協会維持
費負担申出会社 □協会新入会員 □雑件 □正会員会費領収報告 □準会員会費領収報告 □寄贈図書
雑誌
●第十一卷第三号(大正十一年六月二十五日発行)
○□絵
□帝国瓦斯協会第十回定時総会に於ける有志懇親会の光景
○巻頭の辞
○評議員会,総会記事
□帝国瓦斯協会第十三回評議員会
□帝国瓦斯協会第十回定期総会
一,議長の挨拶 二,大正十年度事務報告 三,大正十年度会計承認 四,大正十一年度予算案議定 五
役員の改選 六、請願書提出の申合せ 七、国県道占用料減額の件講演会・総会寄附金者芳名・総会出席
者氏名 □第十四回評議員会(理事互選会) □定例理事会(会長、副会長、常任理事互選会) □有志懇
親会

経常収支
予算
○論壇
□石炭瓦斯と爆発論(附,瓦斯ホルダーと爆発)(京都瓦斯株式会社技師 豊島愛明) □紐育瓦斯会社瓦斯料金問題の経過(法学士 水越致和)
○雑録
□瓦斯工場に於ける化学上既決及未決問題(帝国瓦斯協会嘱託 岩村栄次郎訳) □平和博を覗いて(山
口重松)
○研究
□工業用瓦斯及工業用炉に就て(帝国瓦斯協会嘱託 岩村栄次郎訳) □新智識その折々(桐生高等工業助教授 島田慶一) □ロバート式副生物骸炭炉(亜米利加 エム・ダブリュー・デットー氏述) □大正九年度瓦斯「メートル」検定成績(農商務省中央度量衡検定所)
○海外瓦斯彙報
□最近独逸各都市及英国新法に依る瓦斯料金 □瓦斯暖水器の経済 □瓦斯上昇管閉塞の原因 □ロビンソン氏完全瓦斯化装置 □高価なる電熱の普及 □一酸化炭素に関する特別命令 □ベンゾール及ナフタリン洗浄油試験 □紐育市瓦斯消費の状況 □肥料としての瓦斯液の応用 □倫敦市供給瓦斯品質一酸化炭素含有量 □燃料問題に関するランダー博士の講演
○雑報
□社団法人電気協会の自治団体干渉撤廃請願 □横浜市瓦斯局職制の改正 □東京瓦斯対市控訴判決 □ 廣島瓦斯電軌総会と疑念一掃 □名古屋瓦斯料金問題の経過 □瓦斯ホルダーの破裂 □和歌山瓦斯近況 □姫路瓦斯近況 □山形瓦斯近況 □青森瓦斯清算終了 □名古屋瓦斯都留支配人及品川製作所武代表者の渡欧 □各地各瓦斯会社の拡張計画 □千代田機械の発展 □川島式安全燃焼炉の発明 □大島教授を訪ふ □朝鮮燃料研究所の新設 □東洋瓦斯研究所の新設 □燃料界の革命と褐炭利用 □高田商会と独逸バーマーグ社
○会報
□定例理事会 □評議員会 □維持費申出会社芳名 □正準会員入会 □指定正会員の移動
○講演 □タリー式瓦斯「プラント」に就て(英国タリー瓦斯プラント会社技師 エム・イー・ビータリー)
●第十一巻第四号(大正十一年八月二十日発行) ○巻頭の辞
□法律関係不存在確認訴訟控訴判決 □液体清剤を以てする石炭瓦斯清浄に就て(帝国瓦斯協会嘱託 岩村栄次郎訳) □ロバート式骸炭製出炉(続)(亜米利加 エム・ダブリュー・ジット氏)
○論壇
□東京瓦斯会社瓦斯溜破裂に就て(東京瓦斯株式会社技師長 大澤直重) □文化生活と理想的燃料(京都瓦斯株式会社技師 豊島愛明)
○雑録
□瓦斯事業の重要なる趨勢(マック・ブライド氏述)
○研究
□戦後に於ける独逸瓦斯料金問題(デツサウ瓦斯会社技師長 フランツ・シャフエル氏所説) □横浜市 瓦斯局瓦斯製造成績続報(平沼製造所技師 三宅 杲) □ナフタレンと新工業的応用(桐生高等工業学 校教授 島田慶一) □英国瓦斯メートル検定料の低減
○海外瓦斯彙報
□ムアー式完全瓦斯化装置に就て □タームと諸新聞紙の批評 □英国瓦斯取締法に対する批判 □独逸 諸都市に於ける瓦斯消費量 □英国瓦斯取締法実施に関する商務省の説明 □紐育公共事業法の改正 □

スタインメツツ博士の石炭節約説 □二重供給制度の不経済 □種々の燃料に因る炊事費の比較 □低温 乾留の国家的価値 □硅酸性「レトルト」に就て □電気で瓦斯の製造
○雑報
□東邦瓦斯会社設立 □東京瓦斯重役改選 □西部合同社長更迭 □朝鮮瓦斯電気総会 □東京瓦斯江口技師帰朝 □明石瓦斯近況 □尼崎瓦斯近況 □諏訪天然瓦斯の新設 □八王子瓦斯の発起 □浪速瓦斯第一回決算 □東京瓦斯骸炭販売 □猪苗代郡山両電合併問題再燃 □燃料学会の成立 □家庭電気調査会 □本邦耐火煉瓦工業の趨勢 □栗原鑑司氏の栄誉 □本誌の記事と電気新報社説 □横浜水道瓦斯局落成式
○会報
□常任理事会 □維持費申出会社芳名 □特別会員入会 □特別会員代表者及指定正会員改訂 □新入会員氏名 □会員名簿の発行 □会費領収報告 □寄贈図書雑誌
●第十一巻第五号(大正十一年十月二十日発行)
○ 巻頭の辞
○資料
□英国に於ける瓦斯工業(東京瓦斯株式会社技師 江口鶴雄) □新知識その折々(桐生高等工業学校助教授 島田慶一) □計量器使用料改訂
〇論壇
□東京瓦斯の大拡張に就て(谷口守雄) □帝国瓦斯協会の目的(三)(帝国瓦斯協会幹事法学士 水越致和) □紐育瓦斯会社に対する熱量標準命令
〇雑録
□英国瓦斯事業の現況(英国瓦斯技師協会会長 トーマス・ハーディ述) □一酸化炭素の制限 □家庭 燃料消費経済と瓦斯普及宣伝の提唱(山口重松) □白耳義の瓦斯事業(天王山房客)
○法令
□瓦斯事業法案の諮問 □道路法第三十三條第三項の規定に依る道路に関する費用負担の件 □道路法第二十條第二項に依る主務大臣の権限に関する件 □道路法中改正法律施行期日の件 □道路法施行令中改正の件 □道路法改正法律施行に伴う府県道路線認定に関する件 □道路に関する工事取締に関する件依命通牒 □道路法第五十條の規定に依る沿道の区域に関する件 □六大都市行政監督に関する件
○海外瓦斯彙報
□独逸瓦斯協会総会 □瓦斯製造利用の進歩 □瓦斯事業の将来 □電気応用瓦斯製造法 □瓦斯製造の根本的改良 □藁より瓦斯の製造 □スライデングスケールの影響
○雑報
□横浜市瓦斯局祝賀式の挙行 □東京瓦斯の拡張 □豊橋瓦斯の近況 □長岡天然瓦斯近況 □北海道瓦斯近況 □東京瓦斯近況 □神戸瓦斯近況とタリー式装置 □彦根瓦斯近況 □岡山瓦斯営業漸進 □静岡瓦斯営業概況 □京都瓦斯営業概況 □豊洲瓦斯営業概況 □小田原瓦斯営業概況 □仙台瓦斯営業概況 □泉州瓦斯営業概況 □京城電気営業概況 □朝鮮瓦斯電氣総会 □瓦斯会社を種に詐欺 □燃料研究の意義 □文化生活と理想の燃料 □セメント工場に於ける廃熱利用 □本邦圧縮瓦斯工業現況 □茨城瓦斯営業概況
○会報
□常任理事会 □定例理事会 □瓦斯事業法案の内示 □瓦斯事業者懇談会 □維持費醵出会社芳名 □新入会員氏名 □会員の職務及住所 □農商務省訪問 □道路占用料減額の件 □燃料比較試験を燃料研究所に出願の件 □嘱託岩村栄次郎氏の辞職 □会費領収報告 □寄贈図書雑誌

●第十一巻第六号(大正十一年十二月十五日発行)

○巻頭の辞

○瓦斯事業法要綱に対する全国瓦斯事業者協議会

○資料
□新知識その折々(桐生高等工業学校助教授 島田慶一) □大正十年度瓦斯「メートル」検定成績(農商務省中央度量衡検定所)
○論壇
□瓦斯の品質検査に関する欧米の制度(法学士 水越致和)
○雑録
□ターム瓦斯料金方法の起源(郊 外 生) □佛国巴里の瓦斯事業(天王山房客) □合衆国瓦斯事業統
計 □英国瓦斯事業統計 □佛国瓦斯取締法案経過
○法令
□道路構造令中改正の件 □神戸都市計画事業中一部変更認可の件 □名古屋都市計画事業設計による変更の件 □神戸都市計画区域に市街地建築物法適用の件
○海外瓦斯彙報
□「ドツベル」瓦斯と其利益 □製造者及需用者に利益ある新法に依る瓦斯の最適当なる宣言熱量価 □ 瓦斯の利用と煤煙防止 □レオナードヒル博士都市衛生施設説 □低温乾留とターム □蒸気発生用としての瓦斯窯余熱利用 □タリープラントに使用する石炭の選択 □米国瓦斯事業の現状 □瓦斯成分の腐食作用
○雑報
□大阪瓦斯タンク破裂と腐食防止調査 □東京瓦斯の購入炭 □東邦瓦斯総会と家庭料理講習会の開設 □横浜市瓦斯事業決算 □東京電燈瓦斯部営業概況 □新津天然瓦斯営業部概況 □銚子瓦斯営業概況 □防府瓦斯状況 □福山瓦斯状況 □電気瓦斯工業会社状況 □和歌山瓦斯近況 □長野瓦斯近況 □姫路瓦斯近況 □栃木瓦斯会社の設立 □石炭の低温乾留とトーザー法 □燃料資源の保存と有効利用法研究の必要 □伍佐海軍機関少佐の新帰朝談 □完全瓦斯化法と燃料問題の解決 □電気協会電柱税撤廃陳情
○会報
□瓦斯事業法要綱諮問に関する第一回常任理事会 □第二回常任理事会 □第三回常任事会 □第四回常任理事会 □第五回常任理事会 □定例常任理事会 □理事会並瓦斯事業法案実行委員会 □全国瓦斯事業者協議会 □農商務省大臣及内務大臣等訪問 □農商務省の諮問答申 □新入会員氏名 □燃料比較試験に関する交渉 □維持費申出会社芳名 □会費領収報告 □寄贈図書雑誌
【第十二卷】
●第十二巻第一号(大正十二年二月十五日発行)
○□絵
□石川島造船所製作に係る東京瓦斯芝浦製造所三百萬立法呎瓦斯ホルダー建設地鎮祭(上図)及同ホルダー工事中に於ける新案円周起重機使用の実影(下図)
○頭の辞
○資料
□瓦斯事業と修繕費の研究(三)(京都瓦斯株式会社技師 豊島愛明) □低温乾留に於ける最近の進歩 (桐生高等工業学校助教授 島田慶一)
○論壇
□報償契約の改正に就て(水越致和)
○雑録
□最近英国に於ける瓦斯料金と瓦斯の性質(東京瓦斯株式会社技師 江口鶴雄) □英国瓦斯事業統計
○法令
□各都市道路占用規程及占用料標準(東京市,大阪市,堺市,横浜市,神戸市,尼崎市,新潟市,高崎市,前橋市,水戸市,奈良市,名古屋市,豊橋市,静岡市,松本市,岡山市,和歌山市,福岡市)

○海外彙報
□瓦斯製造方法の進歩 □瓦斯配給の今昔 □瓦斯計量器の進歩 □骸炭問題の変遷 □英国瓦斯取締法
訴願規定 □フランクフルト・アム・アイン市の瓦斯料金 □利潤に影響すべき瓦斯漏洩 □大倫敦の供
給瓦斯の品質 □英国諸都市に於ける計量器新検定 □英国グラスゴー市の瓦斯現況 □瓦斯工場に於け
る災害予防 □瓦斯と電氣との比較
○雑報
□名古屋市に於ける燃料講演会 □燃料協会の臨時総会及例会 □燃料協会第七回例会 □家庭に於ける
熱源と其の応用 □家庭瓦斯講話 □東邦瓦斯の家庭瓦斯器具陳列と料理講習会 □東京市塵芥の成分並
に処理案 □浜松瓦斯概況 □豊橋瓦斯営業状況 □奈良瓦斯近況 □宇都宮瓦斯営業概況 □東邦瓦斯
第一期営業概況 □岡崎瓦斯営業概況 □大垣瓦斯電氣概況 □大牟田瓦斯状況 □福島電燈状況 □明
石瓦斯営業概況 □四国水力電気業況 □仙台瓦斯業況 □下関瓦斯斯営業概況 □富山電気業況 □松
本瓦斯工業近況 □岡山瓦斯営業概況 □石川島造船所請負に係る東京瓦斯会社新瓦斯ホルダー □京城
電気の新案陶製竈
○会報
□協会御用始 □定例常任理事会 □瓦斯事業法要綱の経過 □東京市委託瓦斯事業調査 □財団法人東
京市政調査会の瓦斯事業調査材料蒐集依託 □大正十年度瓦斯事業要覧の発行頒布 □世帯の会講演会講
演 □維持費醵出会社芳名 □新入会員氏名(申込順) □会費領収報告 □寄贈図書雑誌
○附録
□第十一巻総目次
●第十二巻第二号(大正十二年四月十五日発行)
○ 参頭の辞
○瓦斯事業法案に関する全国瓦斯事業者大会(附瓦斯事業法)
○資料
□瓦斯事業と修繕費の研究(四)(京都瓦斯株式会社技師 豊島愛明) □瓦斯の品質とバーナーの効果に
及ぼす影響 □新知識その折々(桐生高等工業学校助教授 島田慶一)
○論壇
□瓦斯事業法案修正希望に就て(帝国瓦斯協会理事 鈴木寅彦)
○雑録
□都市煤煙問題(文化生活と瓦斯の使用)(天王山房客) □東京瓦斯会社の新設器具陳列所と瓦斯実演室
○雑報
□横浜市瓦斯事業予算内容 □横浜市瓦斯予算参事会査定 □横浜市水道瓦斯局瓦斯料金問題に対する瓦
斯局の弁明 □大阪瓦斯会社瓦斯タンク移転問題其後の経過 □長岡天然瓦斯会社拡張 □金沢電気局瓦
斯事業現況 □小松瓦斯会社設立計画 □廣島瓦斯電軌会社和解 □奉天瓦斯作業所設立 □西部合同瓦
斯の料理研究会 □内藤博士の燃料実験所 □大阪瓦斯業況 □神戸瓦斯業況 □足利瓦斯業況 □茨城
瓦斯業績概要 □長浜瓦斯業況 □豊州瓦斯業況 □泉州瓦斯業況 □高岡瓦斯業況 □尼崎瓦斯業況
□浪速瓦斯業況 □東京電燈瓦斯業績 □静岡瓦斯業況 □山口瓦斯業況 □防府瓦斯業況 □北海道瓦
斯業況 □千葉瓦斯業況 □長岡天然瓦斯業況 □西部合同瓦斯業況 □甲府電力瓦斯部業況 □福山瓦
斯業況 □防府瓦斯業況 □郡山電氣会社瓦斯部業況 □今治瓦斯製氷業況 □銚子瓦斯業況 □彦根瓦
斯業況 □小田原瓦斯業況
○会報
□常任理事会 □定例理事会 □瓦斯事業法案に関する第一回実行委員会 □瓦斯事業法案に関する第二
回実行委員会 □瓦斯事業法案に関する常任理事会 □瓦斯事業法案の提出と回示 □瓦斯事業法案に関
する第三回実行委員会 □瓦斯事業法案に関する第二回常任理事会 □瓦斯事業法案に関する第四回実行
委員会 □瓦斯事業法案に関する第五回実行委員会 □農商務大臣及貴族院特別委員訪問 □瓦斯事業法
案に関する第六回宝行委員会 □瓦斯車業注案に関する第十回宝行委員会 □瓦斯車業注案に関する第三

回常任理事会 □瓦斯事業法案に関する第八回実行委員会 □瓦斯事業法案に関する第九回実行委員会 □瓦斯事業法案に関する第十回実行委員会 □瓦斯事業法案に関する第十一回実行委員会 □瓦斯事業法案に関する第十三回実行委員会 □瓦斯事業法案に関する第十三回実行委員会 □瓦斯事業法案に関する第十六回実行委員会 □瓦斯事業法案に関する第十六回実行委員会 □瓦斯事業法案に関する第十六回実行委員会 □瓦斯事業法案に関する第十六回実行委員会 □瓦斯事業法案に関する第十六回実行委員会 □瓦斯事業法案に関する第十六回実行委員会 □瓦斯事業法案に関する第十六回実行委員会 □和事委員の各関係者歴訪 □大島博士歓迎会 □評議員推選 □新入会員氏名 □指定正会員中変更 □評議員辞任 □東京市道路占用料規定に関する件 □第十一回定時総会の件 □鮮満地方視察旅行の件 □満鉄瓦斯作業所長の上京 □在鮮関係会社の好意 □評議員の帰朝と正会員の渡欧 □維持費醵出会社芳名 □会費領収報告 □寄贈図書雑誌
●第十二巻第三号(大正十二年六月十五日発行)
○口絵 □帝国瓦斯協会第十一回定時総会記念写真 □帝国瓦斯協会鮮満地方視察旅順記念写真 ○巻頭の辞 ○総会記事
□帝国瓦斯協会第十一回定時総会記事(一,総会 二,理事会評議員会 三,満鉄招待午餐会 四,満鉄会社の招宴) □鮮満地方視察記事(一,準備 二,出発 三,釜山より京城まで 四,京城より奉天まで 五,奉天より撫順まで 六,鞍山の視察 七,湯崗子の休養 八,大連の視察 九,旅順の視察と解散 十,余録)
○報告 □大正十一年度事務報告 □大正十一年度会計報告 □大正十二年度経常収支予算
○資料 □稀土類金属と白熱瓦斯マントル(桐生高等工業学校助教授 島田慶一) □無水槽式瓦斯溜の操業成績 (バーデン瓦斯会社技師長 フライシユ氏) □ターム料金調査委員会報告
〇雑録
□片々漫録(豊 島 生) ○法令
□都市計画法に依る市指定の件 □都市計画委員会官制中改正の件 □工場法中改正法律 □農商務省分課規定中改正の件 □燃料研究所官制中改正の件 □工業試験所官制中改正の件
 ○雑報 □廣島瓦斯電軌会社業況 □和歌山瓦斯業況 □山形瓦斯業況 □姫路瓦斯業況 □横浜市水道瓦斯局のコークス直営 □東京瓦斯のコークス直営 □横浜市水道瓦斯局長兼任 □東京瓦斯臨時総会 □東邦瓦斯の総会 □東京市対東京瓦斯の係争最終弁論 □京城電氣臨時総会 □東京電燈の外債 □金門商会の新型メートル製作 □関東コークス商会の閉店と後継業者 □電氣協会第二回定時総会 □廉い電熱器は危険 □公納金と税金との二重取は出来ぬ □横浜瓦斯局のコールター □東洋耐火煉瓦の消息 □北九州瓦斯の創立 □電氣瓦斯工業の改称
○会報
□常任理事会 □定例理事会 □第十五回評議員会 □瓦斯事業法施行規則資料調査の委嘱 □評議員推選 □新入会会員氏名 □指定正会員中変更 □理事辞任 □瓦斯事業法及同議事録其の他頒布 □維持費醵出会社芳名 □臨時諸経費と寄附金者芳名 □理事増員之件 □定款改正之件 □寄贈図書雑誌
●第十二巻第四号(大正十二年八月十五日発行)
□帝国瓦斯協会鮮満地方視察団一行湯崗子記念撮影 ○巻頭の辞
○漫録
□瓦斯事業は如何にして発展せしむべきか(豊島愛明) □再び二大瓦斯計量器製作工場を訪ふ(山口華

126	立命館経済学(第59巻・第2号)	
汀) □謬れる家庭電化に就て	て(風野三郎)	
○資料		
□燃料国策提案(工学博士	内藤 游) □東京市対東京瓦斯株式会社法律関係不存在確認認	青求上告事件
大審院判決 □新知識その折	「々(桐生高等工業学校助教授 島田慶一) □直接吸収法に依み	る中性硫安製
造に就て(アーサー・バック	ネー)	
○論壇		
□英国ターム料金調査委員会	:の討議(水越致和)	
○海外彙報		
□瓦斯販売方法の進歩 □標	準及最高ターム料金の修正 □倫敦に於ける瓦斯料金と電氣料金	金 □公共事
業拡張に依る国民の利福 □]瓦斯の製造費中原料費の増加 □骸炭の歴史と亜米利加の骸炭	製造高 □瓦
斯本管腐食の原因 □昨年度	Eに於ける英国製造瓦斯原価 □タール蒸留操作の熱量経済 □R	流酸による粗
製ベンゾールの洗浄に就て	□石炭瓦斯中のナフタレンの除去法 □水性瓦斯に就て □瓦具	斯清浄剤中の
	福炭と独逸福炭との比較 □石炭瓦斯よりナフタリンの除去	
〇雑報		
□四国水力電氣の瓦斯業況	□岡崎瓦斯業況 □彦根瓦斯業況 □東邦瓦斯業況 □東京瓦	斯業況 □神
戸瓦斯業況 □足利瓦斯業況	兄 □明石瓦斯業況 □浜松瓦斯業況 □仙台瓦斯業況 □大芝	4田瓦斯業況
	瓦斯業況	=
	」の電氣ボイラー □鎌倉に瓦斯事業 □横浜市水道瓦斯局平沼所	
	医電熱供給規程 □工場に於ける熱経済 □火事の原因は電熱	
税軽減運動 □小松瓦斯の登		
○会報	,HG	
	: □農商務大臣陳情 □農商務省当局との懇談会 □農商務省	季江川川川
	推選の件 □理事増員訂正の件 □農商務省主催瓦斯事業主任打	
	・別会員代表者 □指定正会員の移動 □新入会員 □会員名簿	
□会費領収報告 □寄贈図書		で 11 /J貝/II ▼2 1
	本出DC	
●第十二巻第五号(大正十二年	- 十月三十日発行)	
○巻頭の辞		
○資料		
□桑港震災後の瓦斯供給復旧	談(イー・シー・ジョンズ,平松末吉訳)	
○説叢		
□大震大火に際して		
○論壇		
□火災と瓦斯事業(帝国瓦斯	協会幹事 水越致和) □大震災と瓦斯事業(浪速瓦斯会社技師	豊島愛明)
○雑録		
□世界の燃料(天王山房客)		
○雑報		
□東京瓦斯の震火災損害 □]東洋耐火煉瓦の罹災 □北海道瓦斯業況 □下関瓦斯業況 □4	今治瓦斯業況
□京城電氣業況 □銚子瓦斯	「業況 □千葉瓦斯業況 □東京電燈業況 □三重合同電氣業況	□尼崎瓦斯

業況 □泉州瓦斯業況 □茨城瓦斯業況 □福島電燈瓦斯部業況 □郡山電氣業況 □福山瓦斯業況 □秋田瓦斯業況 □鶴岡瓦斯業況 □山口瓦斯業況 □防府瓦斯業況 □松山瓦斯業況 □富山電氣業況 □徳島水力電氣業況 □金沢市電氣局瓦斯部業況 □福井市瓦斯局状況 □浪速瓦斯業況 □長浜瓦斯業況 □豊州瓦斯業况 □高田市瓦斯部状況

○会報

□協会副会長及理事の外遊	□隅田評議員渡航	□瓦斯メート	ル検定有効期間の延長	□必需品其他の輸
入税の減免 □杉浦副会長の	り帰朝 □名誉会員権	松岡男浙夫 □	渡邊副会長の会良の長	浙 □震災見舞状発

送 □震災に関する報告発送 □臨時休業 □震災に関する来訪者 □震災見舞状受領 □在東京罹災関係者訪問 □罹災地瓦斯事業者訪問 □罹災役員並に特別会員 □罹災正準会員 □罹災特別会員事務所移転先 □維持費醵出会社芳名 □特別会員代表者 □会費領収報告 □寄贈図書雑誌
●第十二巻第六号(大正十二年十二月十五日発行)
〇 巻頭の辞
□国民の精神振作に関する詔書
○資料
□英国ターム料金調査委員会の討議(承前)(水越致和) □英国パワー・コーポレーション・システム改良低温式副生物回収瓦斯発生装置に就て(東京アーサー・バックネー) □新知識その折々(承前)(桐生高等工業学校助教授 島田慶一)
○雑録
□我が国に於ける二大瓦斯計量器製作工場(其二)(華汀漂人)
○法令
□震災地の行政庁の権限に属する処分に基く権限利益の存続期間等に関する件 □帝都復興院官制 □帝都復興審議会官制 □災害に因り株主名簿を喪失したる会社の株主総会等に関する件 ○海外彙報
□仏蘭西瓦斯取締法案の経過 □倫敦電氣事業の概況 □支那の石炭 □瓦斯事業の将来如何 □公営主義の批判 □シカゴ瓦斯会社と一般建築状況 □英国主要都市瓦斯消費量 □瓦斯計量器耐久年限調査 □英国瓦斯消費量の増加 □平時及戦時に於ける石油
〇雑報
□大震災に対する諸名士の所感 □横浜市の瓦斯復興費 □東京瓦斯大澤技師長の辞任 □工政会復興院 に建議す □和歌山瓦斯状況 □姫路瓦斯業況 □東邦瓦斯業況 □郡山電氣の瓦斯業況 □瓦斯事業の廃止
○会報
□常任理事会 □定例理事会 □農商務省訪問 □復興院評議員任命 □三木常任理事の辞任 □震災地 瓦斯ホルダーの撮影 □指定会員の移動 □新入会準会員氏名 □会員の消息 □正誤 □寄贈雑誌
【第十三卷】
●第十三巻第一号(大正十三年一月二十五日発行)
○巻頭の辞 □天に声あり
○資料 □英国ターム料金調査委員会の討議(完)(水越致和) □マクラスキイ氏の瓦斯料金論(郊 外 生)
○論壇□復興の新年に際し所感を述ぶ(帝国瓦斯協会常任理事 谷口守雄) □帝都の燃料の過去将来(天王山房客)
○雑録
□電気鍋から瓦斯七輪(華汀漂人) □震災前三越に家庭電化展覧会を観る(風野三郎)
○研究
□瓦斯事業の負荷に就て(水越致和)
○法令
□特別都市計画法 □都市計画委員会官制中改正の件 □軌道法施行規則 □軌道法第二十五条に依る職権委任に関する件 □軌道建設規程 □専用軌道に関する件 □計量器検定区域変更の件
○海外彙報

□濠州に於ける瓦斯取締法案とメルボルン瓦斯市営計画 □合衆国千九百二十一年度石炭瓦斯事業計画 □英国瓦斯事業の状況 □英国瓦斯取締法の效果 □工業用瓦斯供給の利益 □独逸瓦斯協会総会 □酸素に依る瓦斯の製造 □暖房用瓦斯の使用激増 □暖房に於ける重要状件 □東洋植民地に於ける瓦斯事業 □瓦斯管の位置変更に因る費用負担
 ○雑報 □満鉄瓦斯作業状況と奉天開業(大連瓦斯営業所, 鞍山瓦斯営業所, 奉天瓦斯事業, 安東瓦斯事業) 奈良瓦斯業況 □彦根瓦斯業況 □仙台瓦斯業況 □岡崎瓦斯業況 □間崎瓦斯業況 □四国水力電気業況 □宇都宮瓦斯業況 □西部合同瓦斯業況 □豊橋瓦斯業況 □島原瓦斯業況 □長岡天然瓦斯業況 □東海方面の瓦斯宣伝 □古河瓦斯の新計画 □小松瓦斯開業 □近く電氣器具標準仕様書制定 □電氣用具製造規格近く発表 □東邦瓦斯株式会社 □大震災に対する瓦斯界名士の意見 □家庭電氣普及会□朝鮮瓦斯電氣の沿革と状況 □東京電燈会社の復興状況 □神奈川コークスの業況 □危険薬品の保管及取扱の注意 □化学工場防震火災予防に関する諸名士の意見 □電氣事業法の改正 □東京瓦斯供給量の激増 □家庭電化費用に関する諸名士の意見 □三大都市電熱料金の比較
○会報 □協会御用始 □常任理事会 □渡辺副会長の帰朝 □名誉会員松岡男百日祭 □満鉄奉天開業と小松瓦 斯営業開始 □正会員の移動 □東邦瓦斯山脇営業課長渡欧 □満鉄瓦斯斎藤技師の帰朝 □臨時電話開 通 □三井三菱両社の寄附金 □関東地方再震に関する消息 □新入会員氏名 □会費領収報告 □寄贈 図書雑誌
●第十三巻第二号(大正十三年三月二十五日発行) ○巻頭の辞 □将来の瓦斯事業 ○報告
□各種燃料の比較成績(京都瓦斯株式会社営業課) ○資料
□燃料節約の研究(英国燃料研究調査委員会報告) ○論壇
□局外者の局面観(双復樵夫) □瓦斯事業と従業員の覚悟(豊島愛明) □米国の瓦斯協会(天王山房 客)
○研究□石炭の完全瓦斯化法(南満瓦斯奉天営業所 斎藤勘七) □新知識その折々(島田慶一)
○法令□帝都復興審議会官制廃止の件□復興院官制廃止の件□復興局官制□特別都市計画委員会官制□電氣工作物規定中改正の件□家庭用電熱器標準仕様書
○海外彙報 □熱量を低下せる場合は瓦斯料金を値下げすべきや □紐育合同瓦斯会社の状況 □瓦斯タンクに関する 市条例の無效 □公共道路に於ける本管の位置 □瓦斯事業に於ける工業用負荷の価値 □戦争と瓦斯事業
○雑報
□奉天瓦斯開業 □電氣事業法改正に対する当業者の陳情 □東京瓦斯震災後の業況 □足利瓦斯業況 □明石瓦斯業況 □高岡瓦斯業況 □大垣瓦斯電氣業況 □大牟田瓦斯業況 □福島電燈瓦斯部業況 □ 松本瓦斯工業近況 □下関瓦斯業況 □山形瓦斯業況 □新に徳島水力を合併せる三重合同電氣 □京都 瓦斯業況 □長浜瓦斯業況 □富山電氣の瓦斯部業況 □小松瓦斯業況 □鳥取瓦斯業況 □茨城瓦斯業 況 □京城電氣瓦斯部業況 □岡山瓦斯業況 □防府瓦斯業況 □秋田瓦斯業況 □松山瓦斯業況 □福山瓦斯業況 □長岡天然瓦斯業況 □豊州瓦斯業況 □浪速瓦斯業況 □尼崎瓦斯業況 □合和瓦斯業況 □合報

(258)

□常任理事会 □会員の名誉 □評議員隅田保氏の帰朝 □評議員推選の件 □大震災と欧米に於ける謬論 □瓦斯メートル検定有效期間延長に関す件 □会員入会申込 □会費領収報告 □寄贈図書雑誌
●第十三巻第三号(大正十三年五月二十五日発行)
〇巻頭の辞
□燃料界の革命
〇報告
□各種燃料の比較成績(京都瓦斯株式会社営業課) □大正十一年度取付瓦斯「メートル」数及検定成績 (農商務省中央度量衡検定所)
○資料
□燃料節約の研究(英国燃料研究調査委員会報告)
○論· <u>·</u>
□燃料節約の急務と瓦斯事業の振興を論ず(水越和知)
○研究
□新知識その折々(島田慶一) □英国瓦斯事業の計理(エッチ・イー・イブス氏述)
○法令
□特別都市計画委員会官制中改正の件 □特別都市計画法施行令 □土地区画整理委員会に関する件
○海外彙報
□瓦斯電氣需要者一人當り収入比較 □瓦斯ライト・エンド・コーク会社成績 □商務省の報告 □瓦斯
ライト会社の一人當販売量 □電氣の消費量 □料金制度の批判 □瓦斯供給の地理的研究 □合衆国市
営瓦斯事業の大勢 □濠州瓦斯取締法案其後の経過
○雑報
□家庭の瓦斯化 □燃料協会燃料講演大会 □東邦電力の家庭電化試食会 □家庭電氣普及会成立 □電 氣協会の総会 □東京瓦斯職制制度の変更と異動 □東京瓦斯の復旧と瓦斯供給 □鹿児島電氣の瓦斯業 況 □千葉瓦斯工業の業況 □山口瓦斯業況 □静岡瓦斯業況 □北海道瓦斯業況 □朝鮮瓦斯電氣業況 □和歌山瓦斯業況 □横浜市瓦斯事業の復興案
○会報
□定例理事会 □常任理事会 □第十二回定時総会開催に関する件 □久保理事の帰朝 □佛国人ペルゲレン氏写真の複写 □東京瓦斯株式会社の移転 □新入会員 □指定正会員の移動 □海外に於ける会員の消息 □会費領収報告
●第十三巻第四号(臨時増刊:第十二回定時総会講演号)(大正十三年七月十五日発行)
□帝国瓦斯協会第十二回定時総会講演会 □東京瓦斯株式会社芝製造所廃熱利用汽罐
〇講演 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
□電熱器の効率に就て(東邦瓦斯株式会社技師 永井謙吉) □瓦斯技術者に対する希望(東京帝国大学教授工学博士 大島義清) □石炭の社会的性質(農商務省燃料研究所長 吉村萬治) □廃熱利用汽罐の設置並実験成績に就て(工学士 南 昂) □瓦斯製造最近の発展に就て(英国瓦斯及技師アーサー・バックネー)
●第十三巻第五号(大正十三年七月二十五日発行)
〇総会記事
□帝国瓦斯協会第十二回定時総会(・定時総会出席者氏名・第十六回評議員会・第十七回評議員会(理事選挙)・臨時理事会・有志協議会・講演会・晩餐会・御成婚記念博覧会の自由観覧・総会臨時寄附) □大正十二年度事務報告 □大正十二年度会計報告 □大正十三年度経常収支予算
○資料

□瓦斯事業の発展に就て (ダブリュー・ヘースコート)
〇論壇 - 「日中時間」)
□家庭燃料としての瓦斯(工学博士 平松末吉) □瓦斯事業の経営と従業員の教育(廣島瓦斯電軌株式
会社 豊島愛明)
□料理講習と大阪瓦斯(山口五葉)
○研究
□新知識その折々(承前)(島田慶一) □ホイト氏の瓦斯料金構成論(水越致和)
〇法令
□度量衡法中改正法律施行期日の件 □度量衡法施行令中の改正の件 □度量衡法施行細則中 □度量衡 は世紀の体Ⅰを使用しています。 は世紀の体Ⅰを使用しています。 は世紀の体Ⅱを使用しています。 は世紀の体Ⅱを使用しています。 は世紀の体Ⅱを使用しています。 は世紀の体Ⅱを使用しています。
法施行令第十条第二号の規定に依る度量衡器の検定及其の度量衡法第八条第四号の公差に関する件中改正の供して地方に見て拡重器取締規則
の件 □神奈川県瓦斯事業取締規則
○海外彙報□ボルチモア市の瓦斯状況□瓦斯事業の需用者所有主義□ロバート・エ・カター氏の死去□倫敦供
給瓦斯最近の品質 □瑞西瓦斯協会の宣伝方法 □瓦斯の普及と火災防止 □瓦斯の経済的使用 □独逸 瓦斯料金徴収難 □公共事業としての瓦斯使命
ム別付金版収無 □公共事業としての瓦別便叩 ○雑報
□燃料協会燃料検討会 □不可解なる電気料金問題 □大阪工業研究所の各種燃料比較成績 □満鉄奉天
□無行励式無行機可式 □不利所なる電気行並问题 □八級工業研究所の行性無行式収入機 □個数率入 互斯営業所の開業祝賀会 □発電用水利課税に関する内務省の通牒 □電気協会と水利使用料問題 □甲
お、お、お、お、お、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は
□名誉会員の推薦 □常任理事会 □定例理事会 □瓦斯技術者の会合発起 □瓦斯事業法の経過 □瓦
斯事業要覧の発行 □会員名簿の発行 □瓦斯事業関係者にして衆議院議員当選者 □評議員前島平氏の
渡欧 □特別会員入会報告 □代表者及指定正会員 □新入会員 □米国瓦斯協会よりの調査資料寄贈
□各社営業報告書寄贈 □会費領収報告 □寄贈図書雑誌
●第十三巻第六号(大正十三年九月二十五日発行)
〇口絵
□故名誉会員従四位勲一等奥繁三郎君小照(附小伝)
○巻頭の辞
□瓦斯の使命と其の保護
○資料
□請願書 □瓦斯事業の関する調査(農商務技師 三輪震一)
○論壇
□化学的価値に立脚せる徹底的産業愛国運動の提唱(貴族院議員工学博士子爵 大河内正敏) □敢て当
局の猛省を促す(豊島愛明)
○研究
□新知識その折々(承前)(島田慶一) □瓦斯事業の発展策に就て(ダブリュー・ヘースコート)
○海外彙報
□紐育合同瓦斯会社の勝訴 □紐育市最近の瓦斯品質検査状況 □巴里に於ける瓦斯事業の状況 □伯林
市瓦斯事業の統一 □瓦斯事業の現況と潤滑平準法の改生提案 □右提案に対するエペット氏反駁論
○雑報
□水利使用料問題と電氣協会の態度 □家庭用電氣の総合料金 □横浜市瓦斯製造所移転問題 □木津川
製作所の昨今 □山岸商会瓦斯器近況 □西部合同瓦斯の家庭料理研究会 □宇都宮瓦斯業況 □彦根瓦
製作所の昨今 □山岸商会瓦斯器近况 □四部合同瓦斯の家庭料理研究会 □字都宮瓦斯業况 □彦根瓦斯業况 □四国水力電氣会社瓦斯業况 □山形瓦斯業况 □明石瓦斯業况 □浪速瓦斯業况 □足利瓦斯業况 □奈良瓦斯業况 □下関瓦斯業况 □浜松瓦斯業况 □浦賀瓦斯業况 □大垣瓦斯電氣会社瓦斯業

況 □大牟田瓦斯業況 □福島電燈の瓦斯業況 □岡崎瓦斯業況 □諏訪天然瓦斯業況 □松本瓦斯工業 業況 □秋田瓦斯業況 □岡山瓦斯業況 □富山電氣の瓦斯業況 □東電の瓦斯業況 □東京瓦斯業況 □小田原瓦斯の復旧
○会報
□名誉会員奥繁三郎氏の計音 □大島博士より特勵金の寄附 □山岸正次氏の帰朝 □評議員の異動 □新入会特別会員 □代表者及指定正会員 □新入会員 □死亡会員 □会員の住所変更 □会費領収報告□寄贈営業報告書 □寄贈雑誌
●第十三卷第七号(大正十三年十一月二十日発行)
○巻頭の辞
□事業拡張の機は来れり
○報告
□七輪効率比較試験(東邦瓦斯株式会社営業課)
○資料
□紐育瓦斯料金控訴の経過
○論壇
□東京市の瓦斯供給解決策に就て(読売新聞記者 根本十郎) □佛国瓦斯百周年
○雑録
□劇『瓦斯』を観る(華汀漂人)
○研究
□新知識その折々(承前)(島田慶一) □ユニット・ホット・エア・ヒーターの研究
○海外彙報
□公共瓦斯中の一酸化炭素に就て □合衆国に於ける熱量標準 □ノッテインガム市瓦斯市営五十年祭 □独逸瓦斯事業統計
○雑報
□神奈川県下の瓦斯事業の復興 □西部合同瓦斯の引用家招待デー □松山瓦斯の夜市宣伝 □新津天然 瓦斯の拡張 □長岡天然瓦斯の市営調査 □松江瓦斯進捗 □京都瓦斯業況 □大阪瓦斯業況 □福山瓦 斯業況 □小松瓦斯業況 □茨城瓦斯業況 □泉州瓦斯業況 □長浜瓦斯業況 □京城電氣の瓦斯業況 □豊州瓦斯業況 □上田瓦斯業況 □津山瓦斯業況 □神戸瓦斯業況 □豊橋瓦斯業況 □廣島瓦斯電軌の瓦斯業況 □甲府電力の瓦斯業況 □千葉瓦斯業況 □工業組合法建議 □鉄関税改正建議 □北海道 瓦斯の臨時総会 □九州日報社主催瓦斯燃料婦人見学団
○会報
□瓦斯事業法の実施期 □瓦斯技術研究会の設置 □新規瓦斯会社設立計画 □京都瓦斯社長決定 □佐藤憲治,杉宜算両氏の渡欧 □評議員前島平氏の帰朝 □新入会特別会員 □新入会正会員 □寄贈営業報告書 □会費領収報告 □寄贈図書雑誌